

平成24年度 喀痰吸引等研修(第3号研修)実態調査の結果について

※H25. 4. 19現在の集計結果によるもの。

◎■1～■6については、「平成24年度喀痰吸引等研修(第3号研修)の実態調査について(依頼)」(平成25年3月18日事務連絡)の「都道府県用」、「研修実施機関用」のそれぞれから、以下の通り集計したもの。

「都道府県用」からの集計	■1～■4	■5及び■6
「研修実施機関用」からの集計	■4-1～■4-3-3	

■1. 平成24年度実施計画及び平成25年度実施予定

(実施「有」=○、実施「無」=×)

都道府県	平成24年度実施計画		平成25年度 実施計画	都道府県	平成24年度実施計画		平成25年度 実施計画
	23年未了分	新規分			23年未了分	新規分	
01 北海道	○	○	○	26 京都府	×	×	×
02 青森県	×	○	○	27 大阪府	×	×	×
03 岩手県	×	○	×	28 兵庫県	○	○	○
04 宮城県	×	×	×	29 奈良県	○	○	○
05 秋田県	×	○	○	30 和歌山県	×	○	○
06 山形県	×	○	○	31 鳥取県	○	○	○
07 福島県	○	○	○	32 島根県	○	○	○
08 茨城県	○	○	○	33 岡山県	×	○	未定
09 栃木県	○	○	○	34 広島県	×	×	×
10 群馬県	○	○	○	35 山口県	○	○	○
11 埼玉県	×	○	○	36 徳島県	×	○	○
12 千葉県	×	×	×	37 香川県	×	×	×
13 東京都	○	○	○	38 愛媛県		○	○
14 神奈川県	○	○	○	39 高知県	○	○	○
15 新潟県	○	○	○	40 福岡県	×	○	○
16 富山県	×	○	○	41 佐賀県	×	○	○
17 石川県	○	○	○	42 長崎県	×	○	○
18 福井県	×	×	×	43 熊本県	○	○	○
19 山梨県	×	○	○	44 大分県	×	×	×
20 長野県	○	×	×	45 宮崎県	×	×	×
21 岐阜県	×	×	×	46 鹿児島県	×	○	○
22 静岡県	×	○	×	47 沖縄県	×	○	○
23 愛知県	×	×	×	計	19	35	32
24 三重県	○	○	○				
25 滋賀県	○	○	○				

(注)H24～25については、「登録研修機関のみ」により実施している都道府県等の場合、「×」としている場合がある。

■2.「研修実施委員会」等の都道府県内行政組織内の実施体制

(1)実施体制構築の有無

「有」	22	都道府県
「無」	25	都道府県

※「無」の場合の未構築の理由

- ・事業委託先または登録研修機関において設置。
- ・委員会という形はとらず、関係部署、講師、有識者と連携をとりながら実施。

～以下、(2)～(6)は上記(1)で「有」の場合について～

(2)具体的な関係部局(都道府県行政組織内)

区分	都道府県数	人数(計)
介護保険関係部局	19 都道府県	32 名
障害福祉関係部局	21 都道府県	30 名
医療・看護政策関係部局	5 都道府県	6 名
特別支援学校関係部局	7 都道府県	6 名
地域福祉関係部局	1 都道府県	1 名

※介護保険・障害福祉・特別支援学校関係部局の人数には、課全体と回答した都道府県の人数を含まない。

(3)外部関係者(ex 関係団体、大学関係者等)のメンバー参画

「有」	20	都道府県
「無」	2	都道府県

◎具体的な外部関係者(例)

所属団体・関係者役職等の区分		都道府県数	
職能団体	都道府県 医師会	7	都道府県
	都道府県 看護協会	6	都道府県
	都道府県 介護福祉士会	5	都道府県
事業者団体	都道府県 老人福祉施設協議会	6	都道府県
	都道府県 介護老人保健施設協会	3	都道府県
	都道府県 病院協会	1	都道府県
	都道府県 訪問看護ステーション連絡協議会	8	都道府県
	都道府県 ホームヘルパー連絡協議会	3	都道府県
	都道府県 グループホーム協会	1	都道府県
	都道府県 デイサービスセンター協議会	1	都道府県
	都道府県 障害者支援施設協議会	7	都道府県
	都道府県 社会福祉協議会	2	都道府県
研修講師	都道府県 シルバーサービス事業者連絡会	2	都道府県
	病院 医師・看護師	6	都道府県
	特別養護老人ホーム 看護師	5	都道府県
	障害者支援施設 看護師	3	都道府県
その他	訪問看護ステーション 看護師	3	都道府県
	大学教授・准教授等	8	都道府県
	社会福祉法人・NPO法人(登録研修機関)	5	都道府県
	その他	6	都道府県

(4) 取組内容

都道府県	計画 策定	講師 選定	教材 選定	筆記 試験	演習 実地研修	委託先 選定	講師 養成	事業者 説明	コスト	今後の 計画	その他
合計	20	14	15	19	20	7	15	5	6	4	
02 青森県	○			○	○						
04 宮城県	○	○	○	○	○	○	○				
05 秋田県	○	○	○	○	○	○	○	○			
07 福島県	○	○	○	○	○						
09 栃木県	○	○	○	○	○		○				
10 群馬県	○	○	○	○	○		○				
11 埼玉県	○		○		○						委託先研修事業者のフォローアップに関すること
14 神奈川県	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
15 新潟県	○	○	○	○	○	○	○				
16 富山県	○	○	○	○	○						
17 石川県	○	○	○	○	○		○	○	○		
20 長野県				○	○		○				演習及び実地研修の評価方法
22 静岡県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
25 滋賀県	○	○	○	○	○	○	○		○		実績報告
26 京都府	○			○	○		○		○	○	
28 兵庫県	○				○	○	○		○	○	試験委員会・合否判定委員会の設置
30 和歌山県	○	○	○	○	○						
32 島根県	○			○	○		○			○	
35 山口県	○	○	○	○	○		○				
37 香川県	○			○				○			
38 愛媛県	○	○	○	○	○		○				
40 福岡県	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

(5) 活動状況(平成24年度実績(年度内予定を含む。))

都道府県	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
02 青森県			第1回				第2・3回					
04 宮城県			第1回				第2回					第3回
05 秋田県	第1回			第2回						第3回		
07 福島県	活 動 実 績 な し											
09 栃木県				第1回	第2回				第3回	第4回	第5回	第6回
10 群馬県			第1回									
11 埼玉県			委託契約	第1回					第2回			
14 神奈川県			第1回	第2回								第3回
15 新潟県				第1回								
16 富山県	第1回						第2回					第3回
17 石川県	第1回		第2回		第3・4回				第5回			
20 長野県											準備会	
22 静岡県	随 時 打 ち 合 わ せ を 実 施											
25 滋賀県			第1回		第2回							
26 京都府			第1回	第2回								第3・4回
28 兵庫県								第1回				第2回
30 和歌山県			第1回		第2回							
32 島根県		第1回		第2回			第3回		第4回			
35 山口県		第1回							第2回			
37 香川県							第1回				第2回	第3回
38 愛媛県							第1回	第2回	第3回			
40 福岡県								第1回	第2回			第3回

(6) 研修委員会の運営等に関する工夫点、今後の課題等（主なもの）

(工夫点)

◎組織構成に関すること

- 研修体制について都道府県と登録研修機関の二重構造を導入し、各登録研修機関には研修の運営方法等を話し合う「研修委員会」を設置し、県はその上位組織として登録研修機関における資質向上策や実施体制等を検討するための「検討委員会」を設置していること。
- 登録研修機関に対して、研修委員会のメンバーとして県職員が参画し、助言指導を行い、研修の平準化を図っていること。
- 登録研修機関である看護協会と県が共同で事務局を務め、円滑に研修を実施できるよう取り組んでいること。

◎組織の構成員等に関すること

- 研修委員会により、高齢・障害部局の一体的な体制での研修実施を行っていること。
- 多種多様な意見が取り入れられるよう、構成員となる関係団体を多く設定していること。
- 実地研修の受皿確保や研修実施の当事者としての意見反映等を踏まえ、高齢・障害両事業者団体の参画を求めたこと。
- 看護系大学、保健福祉大学からも構成員として協力いただき、専門性の確保を図ったこと。
- 医師資格を有する県職員を構成員にし、専門的見地からの意見を聴取していること。
- 医師会に参画を求め、医学的観点に基づく助言・指導等を受けるようにしていること。
- 介護支援専門員会に参画を求め、在宅・地域支援の面からの助言を受けるようにしていること。
- 在宅における実地研修の実施協力体制の確保の観点から、訪問介護事業者団体及び訪問看護ステーション関係団体の参画を求めていること。
- 具体的な検討ができるよう、昨年度(平成23年度)に研修事業を受託した団体や登録研修機関・指導講師等、研修指導の実務に携わる者に参画してもらい、登録研修機関としての意見が反映されるようにしていること。

◎組織の運営に関すること

- 研修実施計画の策定については、昨年度(平成23年度)の研修講師からも課題・反省点等についてヒヤリングを実施したこと。
- 関係団体の意見を聴取し、研修の実施方法や規模等の検討に反映させていること。
- 高齢・障害部局間や特別支援学校担当部局との間で連携を取り、情報共有を行っていること。

(今後の課題等)

- 関係者には通常の業務をこなしながら検討委員会に出席してもらうため、日程調整が難しく、拘束時間が長くないようにする配慮が必要となっている。
- 議論の主題が第1号研修・第2号研修のことになりがちである。
- 実施体制の整備に関して、医師を1名以上構成員とすることとされているが、未だ検討中となっている。
- 今後、登録研修機関の登録が進めば、研修内容の充実を図る必要性等から、登録研修機関の関係者を含めた研修委員会体制の構築が必要となる。
- 関係団体との連携による登録研修機関の登録促進の方策や委託先の調整について検討する必要がある。
- 経過措置対象者へのフォローアップ研修等の必要性の協議、実施方法等について検討する場としての活用が必要である。
- 高齢・障害部局間において情報共有の場を設けることが必要である。

■3. 講師養成(指導者講習等の状況)

(1)講師数

(単位:人)

都道府県	H23				H24				H25 予定	H26 予定	H27 予定
	国(指導者講習等)				国(指導者講習等)						
	医師	看護師	その他	計	医師	看護師	その他	計			
合計	91	3,413	24	3,528	43	2,290	22	2,387	1,948	973	973
01 北海道	2	61		63	4	79		83	70	70	70
02 青森県		6		6		9		9	10	未定	未定
03 岩手県		121		121		51		51	未定	未定	未定
04 宮城県	4	55		59	1	32		33	60	60	60
05 秋田県				0				32	100	100	100
06 山形県		4		4		116		116	30	30	30
07 福島県		14		14	4	39		43	20	未定	未定
08 茨城県		96		96		78		78	40	40	40
09 栃木県		58		58		32		32	40	未定	未定
10 群馬県	2	165	7	174		16		16	未定	未定	未定
11 埼玉県		44	1	45	1	1	1	3	3	3	3
12 千葉県		79		79				0	80	80	80
13 東京都	15	423	14	452	18	504	21	543	未定	未定	未定
14 神奈川県	8	218		226	2	154		156	240		
15 新潟県		218		218				0	0		
16 富山県		22		22	1	21		22	未定	未定	未定
17 石川県	4	44	1	49		9		9	100	未定	未定
18 福井県				0				0			
19 山梨県	2	48		50		27		27	40	40	40
20 長野県		58		58	2	19		21	0	0	0
21 岐阜県	2	10		12				0	未定	未定	未定
22 静岡県		82		82				0	0	0	0
23 愛知県		167		167	2	99		101	400	400	400
24 三重県				0				0			
25 滋賀県		10		10		14		14	20		
26 京都府	32	399		431				0	0	0	0
27 大阪府				0				0			
28 兵庫県		200		200		226		226	250	0	0
29 奈良県		137		137		122		122	未定	未定	未定
30 和歌山県				0				0			
31 鳥取県	3	4		7		32		32	30	未定	未定
32 島根県	2	95		97		16		16	20	20	20
33 岡山県		22		22		40		40	20	20	20
34 広島県	4	184		188	1	189		190	0	0	0
35 山口県		8		8		33		33	50	未定	未定
36 徳島県				0	2	23		25	25	25	25
37 香川県	1	18		19		3		3	5	10	10
38 愛媛県				0				0			
39 高知県		62		62		29		29	30	30	30
40 福岡県	1	123		124		114		114	100	未定	未定
41 佐賀県	1	9	1	11		13		13			
42 長崎県		15		15		16		16	15	15	15
43 熊本県	7	92		99		34		34	50	30	30
44 大分県				0				0			
45 宮崎県	1	2		3				0	0	0	0
46 鹿児島県		40		40		10		10			
47 沖縄県				0	5	90		95	100	未定	未定

(2)平成24年度 都道府県における講師養成(指導者講習・自己学習)の実施状況

都道府県	実施形態	実施主体	協力機関	定員	使用教材	募集方法
01 北海道	自己学習	委託:(福)北海道社会福祉協議会	-	-	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD	道、委託先HPIに掲載
02 青森県	自己学習	直接	-	-	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD	県HPIに掲載
03 岩手県	自己学習	委託:岩手県社会福祉協議会	-	-	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD	委託先HPIに掲載、委託先主催の研修等で周知
04 宮城県	自己学習	直接	-	-	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD	公募していない
05 秋田県	指導者講習	委託:(財)秋田県長寿社会振興財団	-	60	国指導者講習テキスト、講師作成資料	県、委託先HPIに掲載、関係事業所に通知
06 山形県	自己学習	直接	-	-	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD	県訪問看護ステーション総会時に協力依頼
07 福島県	自己学習	直接	-	-	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD	基本研修申込時に指導予定者に対し内諾
08 茨城県	指導者講習	委託:茨城県介護福祉士会	○:茨城県看護協会	200	国指導者講習テキスト、その他	県、委託先HPIに掲載、関係事業所に通知
09 栃木県	指導者講習	委託:栃木県看護協会	-	40	国指導者講習テキスト	関係事業所に通知
	自己学習	国際医療福祉大学	-	40	国指導者講習テキスト	関係事業所に通知
10 群馬県	自己学習	直接	-	-	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD	基本研修申込時に指導予定者に対し内諾
11 埼玉県	指導者講習	委託:(独)国立病院機構東埼玉病院	-	94	テキスト、パワーポイント、マニュアル、各種カテーテル等、人形、ベッド、吸引器等	県、委託先HPIに掲載
12 千葉県	未実施	未実施	-	-	-	-
13 東京都	自己学習	直接	-	-	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD	第3号研修研修委託先HPIに掲載、関係事業所に通知
14 神奈川県	指導者講習	委託:(NPO)フー・ジョンコムかながわ、神奈川県肢体不自由児協会	-	200	指導者テキスト、研修テキスト、CD、DVD等	県、委託先HPIに掲載
15 新潟県	未実施	未実施	-	-	-	-
16 富山県	自己学習	委託:(学)浦山学園富山福祉短期大学	-	-	国指導者講習テキスト	第1号、第2号研修の指導者に対し募集
17 石川県	自己学習	委託:(福)石川県社会福祉協議会	○:石川県立看護大学附属地域ケア総合センター	-	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD	県、委託先HPIに掲載
18 福井県	未実施	未実施	-	-	-	-
19 山梨県	指導者講習	委託:(財)総合健康推進財団	-	なし	国指導者講習テキスト、講師作成資料	委託先にて募集
20 長野県	自己学習	直接	-	-	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD	関係団体会議にて周知、関係事業所に通知
21 岐阜県	未実施	未実施	-	-	-	-
22 静岡県	未実施	未実施	-	-	-	-
23 愛知県	指導者講習	直接	-	100	国指導者講習テキスト	県HPIに掲載、関係団体、登録研修機関、市町村に通知
24 三重県	自己学習	直接	-	-	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD	基本研修申込時に指導予定者に対し内諾
25 滋賀県	自己学習	委託:びわこ学園	-	-	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD	基本研修申込時に指導予定者に対し内諾
26 京都府	未実施	未実施	-	-	-	-
27 大阪府	未実施	未実施	-	-	-	-
28 兵庫県	指導者講習	委託:兵庫県看護協会	-	207	講義用DVD	訪問看護事業所に通知
29 奈良県	自己学習	直接	-	-	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD	県HPIに掲載、奈良県訪問看護協会に協力依頼
30 和歌山県	未実施	未実施	-	-	-	-
31 鳥取県	自己学習	委託:(福)こうほうえん	-	-	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD	県HPIに掲載、関連事業所に通知
32 島根県	自己学習	直接	-	-	DVD	公募していない
33 岡山県	自己学習	直接	-	-	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD	県HPIに掲載
34 広島県	自己学習	直接	○:広島県訪問看護ステーション協議会	-	テキスト、DVD	県HPIに掲載、関連団体に通知
35 山口県	指導者講習	委託:山口県社会福祉協議会	-	160	国指導者講習テキスト	-
	自己学習	委託:山口県社会福祉協議会	-	-	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD	基本研修申込時に指導予定者に対し内諾
36 徳島県	指導者講習	委託:徳島県看護協会	-	50	国指導者講習用DVD、委託先作成資料	基本研修申込時に指導予定者に対し内諾
37 香川県	指導者講習	直接	○:(社)こがも福祉会	3	国指導者講習テキスト	協力機関で行う第3号研修の指導予定者に周知
38 愛媛県	指導者講習	直接	○:愛媛県立医療技術大学	6	国指導者講習テキスト	-
39 高知県	指導者講習	委託:高知県公立大学法人	-	なし	国指導者講習テキスト	県HPIに掲載、関連事業所に通知
40 福岡県	自己学習	委託:麻生教育サービス株式会社	-	-	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD	県、委託先HPIに掲載、関係事業所に通知
41 佐賀県	指導者講習	委託:(財)総合健康推進財団	-	40	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD	県、委託先HPIに掲載、第3号研修にて周知
42 長崎県	自己学習	直接	-	-	DVD	-
43 熊本県	指導者講習	委託:(財)総合健康推進財団	-	10	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD	県HPIに掲載、関連団体に通知
44 大分県	未実施	未実施	-	-	-	-
45 宮崎県	未実施	未実施	-	-	-	-
46 鹿児島県	自己学習	直接	○:日本ALS協会鹿児島県支部	-	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD	日本ALS協会鹿児島県支部から募集
47 沖縄県	指導者講習	委託:(社)Kukuru	-	150	国指導者講習テキスト、指導者講習用DVD、研修テキスト	基本研修申込時に指導予定者に対し内諾

(3) 講師確保・養成等に関する工夫点、今後の課題等（主なもの）

(工夫点)

◎講師の確保に関すること

- 訪問看護ステーションや介護福祉士の養成機関を持つ社会福祉法人等に協力要請を行い、できるだけ多くの講師養成に努めたこと。
- 研修の受講申し込みの際に実地研修の指導予定者を把握し、指導予定者が指導者講習を受講していない場合には受講を推奨することによって講師の不足が生じないようにしたこと。

◎講師養成(指導者講習・自己学習)の実施に関すること

- 指導者講習の受講申し込みに関しては募集期間を設定しているが、要望があれば年間を通して受け付けていること。
- 第1号研修・第2号研修の指導者講習のうち数回は、第3号研修の指導希望者も参加可能としていること。
- 講義実施後、各講師と次回に向けての要望や改善点について話し合う場を設け、より充実した研修体制の構築を目指したこと。
- 演習のマニュアルに基づきつつも、流れの中で不自然・不都合な点がないかを検証するための模擬演習を繰り返し実施し、独自のカリキュラムとして確立させたこと。
- 指導者の指導・評価にばらつきが出ないよう、評価方法や留意事項についての共通認識を持つよう努めたこと。
- 研修終了後にアンケートを行い、受講者の声を今後の参考としたこと。
- レポートを提出させることにより、自己学習による知識の習得を担保したこと。
- 講義と併せて自己学習を行うことにより、制度や指導方法等についてのさらなる理解を求めたこと。

◎講師養成(指導者養成講習・自己学習)の講師に関すること

- 第1号研修・第2号研修の中央研修受講者を中心に高齢・障害者それぞれの事業所から適任者を推薦して中心となる講師を選定し、指導者講習を企画・実施したこと。
- 訪問看護ステーション協議会に講師の推薦を依頼したこと。
- 医師等による講義・演習を行ったこと。

◎その他の工夫

- 関係団体に対し説明会等を実施し、制度や県の状況について情報提供を行っていること。

(今後の課題等)

◎講師の確保

- 訪問看護協会等を通じて講師の依頼を行っているが、通常業務との兼ね合いや日程調整等の点で負担が大きいため、毎年継続しての講師依頼が難しく、講師の確保が困難となる場合がある。
- 指導者講習において指導できるような人材がおらず、研修講師が固定化している。
- 講師のさらなる養成に向け、関係機関にさらに理解・協力してもらうための働きかけが必要である。

◎講師養成の方法

- (指導者講習のみ実施した都道府県について)指導者による評価のばらつきや重要事項の確実な指導等を担保するために指導者講習の受講を義務づけているが、実施回数の不足や受講の負担等の理由から自己学習を認めるべきではないかと意見も出ており、今後関係団体等の意見を踏まえ検討することになっている。
- (自己学習のみ実施した都道府県について)自己学習は受講者それぞれの学習状況が把握できず、達成度の評価が困難であるため、指導者講習の必要性について検討している。
- 指導者講習の実施回数に限られているため、指導看護師が必要な地区に対する指導者養成が遅れるケースが発生しており、募集方法の見直しを行う必要がある。
- 自己学習での指導者養成にも相当な日数を要するため、実地研修開始までにタイムロスが生じる場合がある。

◎フォローアップ対策等

- 自己学習により研修指導者になる者の指導レベル格差の解消及び指導力向上等のフォローアップ体制を図る必要がある(指導者講習を受講した者についても同様)。
- 指導看護師の中には、指導内容は理解しているが制度の理解が不十分な者もいる。また、実地研修中や実務中に介護職員等が起こした事故の責任の所在等に対して不安に思い、実地研修の指導者になることを躊躇するケースが増えている。現場での問題点等について情報共有を図り、法的制度・知識面の周知やフォローアップを行うことで不安の解消に努める必要がある。
- 指導者講習を受講すれば登録研修機関でなくとも自由に第3号研修を実施できると誤解している受講者がいる。募集前に研修体系について説明会を開催する等して、確実に介護職員のための研修に繋げていく必要がある。

■4. 研修実施機関別 実施状況一覧(平成24年度)

都道府県	No.	実施主体名	実施形態	実施期間																研修受講者	
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計画数 (人)	修了者数 (人)				
合計		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	10,743	6,565				
01 北海道	1	(福)北海道社会福祉協議会	委託						9/3～2/6							250	119				
	2	北海道教育委員会	登録					8/6～8/8								58	58				
	3	特定非営利活動法人自立生活センターさっぽろ	登録		5/29～9/3											4	4				
02 青森県	1	(財)青森県老人保健施設協会	委託								11/27～12/16					10	9				
03 岩手県	1	(福)岩手県社会福祉協議会	委託						10/1～10/2							60	35				
	2	(同)ほのか	登録					8/18～8/19								40	37				
	3	ケアサポート岩手さくら会訪問介護事業所	登録				7/7～2/24									20	19				
04 宮城県	1	(福)ありのまま舎	登録							11/28～1/24						70	47				
	2	宮城県教育委員会	登録					8/2～8/3								50	29				
	3	仙台往診クリニック	登録									1/6～3/14				30	20				
	4	(NPO)あいの実	登録								12/18～3/18					80	64				
	5	(株)日本教育クリエイト	登録										2/2～3/18			36	0				
05 秋田県	1	(財)秋田県長寿社会振興財団	委託									1/29～1/30				60	59				
06 山形県	1	山形県	直接							10/12～10/26						20	21				
	2	大和メディカル(株)	登録				7/15～2/17									30	43				
	3	(福)松寿会 特別養護老人ホーム 長生園	登録					9/11～9/12								10	10				
	4	多機能施設 榎の木	登録										2/16～2/23			10	13				
07 福島県	1	福島県	直接										2/16～3/14			160	20				
	2	福島県教育委員会	登録	4/10～6/26												24	24				
08 茨城県	1	(社)茨城県介護福祉士会	委託						9/18～1/29							400	360				
09 栃木県	1	(学)国際医療福祉大学	委託							10/26～12/25						40	21				
	2	(社)栃木県看護協会	委託							10/29～12/25						40	35				
10 群馬県	1	群馬県	直接				7/24～12/13									100	39				
	2	群馬県教育委員会	登録	4/4～3/26												100	68				
11 埼玉県	1	(独)国立病院機構東埼玉病院	委託				7/26～12/14									100	94				
	2	埼玉県教育委員会	登録				8/22～3/28									100	91				
	3	日本ALS協会埼玉県支部	登録										3/9～3/10			60	21				
12 千葉県	1	千葉県教育委員会	登録	4月～3月													147				
	2	リターンホーム	登録		5/20～3/10											340	186				
	3	(福)パーソナル・アシスタンス とも	登録								11/13～11/14					20	11				
	4	(株)アース	登録									12/8～3/16				30	53				
	5	(株)りぼんケア	登録										3/18～3/29			15	5				
13 東京都	1	(財)東京都福祉保健財団	委託						9/22～2/11							2,400					
	2	(NPO)地域ケアさぼーと研究所	登録								11/3～1/27					5	2				
	3	新宿区障害者施設医療的ケア体制支援事業共同事業体	登録						9/20～3/15							15	0				
	4	(福)あいのわ福祉会	登録									1/19～				30	0				
	5	(福)足立邦栄会 障害者支援施設みずき	登録													5	0				
	6	(福)東京緑新会	登録									1/30～				20	0				
	7	(NPO)自立生活センターSTEPえどがわ	登録													10	0				
	8	(NPO)日本ケアワーカー協会	登録									12/1～3/30				10	0				
14 神奈川県	1	神奈川県教育委員会	登録	4/27～8/31												99	99				
	2	横浜市立上菅田特別支援学校	登録		5/30～7/20											110	110				
	3	横浜市立新治特別支援学校	登録		5/29～6/27											49	49				
	4	横浜市中村特別支援学校	登録			6/25～8/31										50	50				
	5	横浜市立東保野特別支援学校	登録			6/12～8/23										37	37				
	6	横浜市立北綱島特別支援学校	登録		5/29～6/5											54	54				
	7	(社)かながわ福祉サービス振興会	登録										3/15～3/27			80	46				
	8	(福)キャマロード	登録				7/14～7/28									20	19				
	9	(有)かしこ	登録								11/18～11/30					28	28				
15 新潟県	1	(福)自立生活福祉会	委託				7/28～11/25									176	181				
16 富山県	1	(学)浦山学園 富山福祉短期大学	委託					8/28～9/27								6	5				
17 石川県	1	(福)石川県社会福祉協議会	委託					8/18～9/21								55	30				
18 福井県	1	福井県教育委員会	登録				7/24～7/30									50	24				
	2	(福)ふくい福祉事業団	登録									1/9～1/23				20	9				
	3	(NPO)コム・サポートプロジェクト	登録																		
	4	九頭竜ワークショップ 介護人材研修センター	登録					9/6～9/7								9	9				
	5	敦賀ケアセンターかくだ 訪問看護ステーション	登録										2/5～3/28			8	5				
	6	第三やすらぎの郷	登録													5	0				
19 山梨県	1	(財)総合健康推進財団	委託					8/22～12/13								73	52				

[illegible]

■4-1.「研修実施機関別」研修委員会の設置及び運営状況

都道府県	No.	実施主体名	設置形態			委員構成			協議事項						
			独自 設置	県一括	設置 なし	医師	看護師 等	その他	計画 策定	教材 選定	講師 選定	筆記 試験	委託先 選定	その他	
01 北海道	1	(福)北海道社会福祉協議会	○			1名	2名	7名	○	○	○			実施要綱	
	2	北海道教育委員会	○			1名	1名	8名					○	特別支援教育学校における医療的ケアに係る諸課題	
	3	特定非営利活動法人自立生活センターさっぽろ	○				1名	3名	○	○	○	○	○		
02 青森県	1	(財)青森県老人保健施設協会		○											
03 岩手県	1	(福)岩手県社会福祉協議会	○			1名	3名	2名							
	2	(同)ほのか				1名		3名		○	○				
	3	ケアサポート岩手さくら会訪問介護事業所	○				1名	1名				○	○		
04 宮城県	1	(福)ありのまま舎	○			1名	1名	2名	○	○	○	○			
	2	宮城県教育委員会			○										
	3	仙台往診クリニック	○			1名	1名	3名	○	○	○	○	○	周知方法、研修費用、実地研修時の保険	
	4	(NPO)あいの実	○			1名	2名	1名	○	○		○			
	5	(株)日本教育クリエイト	○					3名	○	○	○	○	○		
05 秋田県	1	(財)秋田県長寿社会振興財団		○											
06 山形県	1	山形県			○										
	2	大和メディカル(株)	○				2名	1名	○	○		○	○		
	3	(福)松寿会 特別養護老人ホーム 長生園	○			1名	7名	5名	○	○	○	○			
	4	多機能施設 桜の木	○				3名		○	○	○	○			
07 福島県	1	福島県	○			1名	2名	4名	○	○	○	○			
	2	福島県教育委員会	○			2名	1名	23名	○				○	特別支援学校における医療的ケアの諸手続等	
08 茨城県	1	(社)茨城県介護福祉士会		○											
09 栃木県	1	(学)国際医療福祉大学		○											
	2	(社)栃木県看護協会		○											
10 群馬県	1	群馬県	○			1名	3名	6名	○	○	○	○	○		
	2	群馬県教育委員会	○			5名	2名	4名	○	○	○	○			
11 埼玉県	1	(独)国立病院機構東埼玉病院		○											
	2	埼玉県教育委員会				3名	5名	2名	○	○	○	○	○		
	3	日本ALS協会埼玉支部	○			1名	1名	6名	○	○	○	○	○		
12 千葉県	1	千葉県教育委員会	○			2名	2名	13名						医療的ケア実施体制上の諸課題に関する方策、連絡調整	
	2	リターンホーム	○			1名	3名	5名	○	○	○	○		指導看護師の選定、委託時の金額設定	
	3	(福)パーソナル・アシスタンス とも	○				1名	4名	○	○	○	○			
	4	(株)アース	○			1名	4名	5名	○	○	○	○			
	5	(株)りぼんケア	○			1名	1名	1名	○	○	○	○	○	受講生の進捗状況管理、安全管理体制、損害賠償保険制度加入	
13 東京都	1	(財)東京都福祉保健財団		○											
	2	(NPO)地域ケアさぽーと研究所	○			1名	5名	2名	○	○		○			
	3	新宿区障害者施設医療的ケア体制支援事業共同事業体	○			2名	2名		○	○	○	○	○		
	4	(福)あいの福祉社会	○				11名	2名	○	○	○	○	○		
	5	(福)足立邦栄会 障害者支援施設みずき	○			1名	3名	4名	○	○	○	○			
	6	(福)東京緑新会	○			1名	3名	1名	○	○	○	○			
	7	(NPO)自立生活センターSTEPえどがわ	○				1名		○				○		
	8	(NPO)日本ケアワーカー協会	○				3名	7名	○	○	○	○	○		
14 神奈川県	1	神奈川県教育委員会	○			1名	35名	2名	○	○	○	○	○		
	2	横浜市立上菅田特別支援学校	○			1名	3名	6名						研修の実施及び運営	
	3	横浜市立新治特別支援学校	○			1名	3名	6名						研修の実施及び運営	
	4	横浜市立中村特別支援学校	○			1名	3名	6名						研修の実施及び運営	
	5	横浜市立東保野特別支援学校	○			1名	3名	6名						研修の実施及び運営	
	6	横浜市立北綱島特別支援学校	○			1名	3名	6名						研修の実施及び運営	
	7	(社)かながわ福祉サービス振興会	○			2名	3名	2名	○	○		○	○		
	8	(福)キャマロード	○			1名	3名	7名	○	○	○	○	○		
	9	(有)かしこ	○			1名	2名	4名	○	○	○	○	○		
15 新潟県	1	(福)自立生活福祉会		○											
16 富山県	1	(学)浦山学園 富山福祉短期大学		○											
17 石川県	1	(福)石川県社会福祉協議会	○				16名		○	○	○	○	○		
18 福井県	1	福井県教育委員会	○			1名	1名	5名				○			
	2	(福)ふくい福祉事業団	○			1名	3名	2名	○						
	3	(NPO)コム・サポートプロジェクト	○			1名	2名	3名			○	○			
	4	九頭竜ワークショップ 介護人材研修センター	○			1名	7名	5名	○	○	○	○			
	5	敦賀ケアセンターかくだ 訪問看護ステーション	○			1名	6名	1名	○	○	○	○	○		
	6	第三やすらぎの郷	○			1名	5名		○	○	○	○	○		
19 山梨県	1	(財)総合健康推進財団		○											
20 長野県	1	(福)小諸学舎	○			1名	2名		○	○	○	○			
	2	(福)りんどう信濃会	○			1名	2名	3名	○	○	○	○		医師の指示書・作業手順書、当事者ご家族への説明会実施、実地研修における安全管理体制	
	3	長野県教育委員会	○			2名	2名	8名	○	○	○	○	○		
21 岐阜県	1	(医)聖徳会 小笠原内科	○			2名	8名		○	○	○	○	○		
22 静岡県	1	(福)聖隷福祉事業団	○			1名	19名	2名	○	○	○	○	○		
	2														
	3	(NPO)ひまわり事業団	○				2名	7名	○	○	○				
	4	静岡県教育委員会	○			3名	1名	14名	○	○	○	○			

■4-1.「研修実施機関別」研修委員会の設置及び運営状況

都道府県	No.	実施主体名	設置形態			委員構成			協議事項						
			独自 設置	県一括	設置 なし	医師	看護師 等	その他	計画 策定	教材 選定	講師 選定	筆記 試験	委託先 選定	その他	
23 愛知県	1	(医) 吉田クリニック	○				2名	1名	○	○	○	○	○		
	2	(福) AJU 自立の家 障害者ヘルパーステーション・マイライフ	○			1名	2名	2名				○			
	3	(NPO) 地域福祉サポートちた	○			1名	1名	2名	○	○	○	○	○		
	4	(福) 豊田市福祉事業団	○			1名	2名	1名	○	○		○			
	5	愛ライフ訪問介護研修センター	○			1名	4名	1名	○	○	○	○			
24 三重県	1	三重県			○										
	2	三重県教育委員会			○										
25 滋賀県	1	(福) びわこ学園		○											
26 京都府	1	(福) イエス団	○				4名	5名	○	○	○	○	○		
	2	(福) 乙訓福祉会	○			2名	1名	9名	○	○	○		○	乙訓地域の医療的ケアの方に対する実態調査等の現状分析等	
	3	(NPO) 暖	○				2名	4名	○	○	○	○	○		
	4	京都府教育委員会	○			1名	3名	7名	○	○	○	○	○		
27 大阪府	1	(株) マザーハウス	○			1名	4名	3名	○			○	○	受講状況、講義時間配分、制度の周知状況、センターの業務範囲等	
	2	(有) 輝ケアセンター39	○				5名	1名	○	○	○	○	○		
	3	(株) 日本教育クリエイト 三幸福祉カレッジ	○			1名	1名								
	4	(NPO) ボムハウス	○				1名	4名	○	○	○	○	○		
	5	(株) ベストウェイ	○				2名	2名	○	○		○			
	6	(株) オールケアライフ	○				3名	5名	○	○	○	○	○	受講生の進捗状況の管理、安全管理体制、損害賠償保険制度の加入等	
	7	(福) あかつき福祉会	○				2名	3名	○	○	○	○	○	安全管理体制、損害賠償保険制度の加入等	
	8	(社) 大阪府看護協会	○			1名	6名	2名	○	○	○	○	○		
	9	(福) 高槻ライフケア協会	○				1名	9名	○	○	○	○	○		
	10	(福) 東大阪市社会福祉事業団	○			1名	3名	2名	○	○	○	○	○		
	11	(NPO) 地域に広がれー医療的ケア	○			2名	3名	8名	○					「特定の者」に具体化した実地研修マニュアルの作成、点検と進行管理	
	12	大阪府教育委員会	○			2名	2名		○	○	○	○			
	13	大阪市教育委員会	○			1名	28名	2名	○		○	○	○		
	14	堺市教育委員会事務局 学校教育部 教務課	○			1名	2名	8名	○	○				個別マニュアルの検討	
28 兵庫県	1	(社) 兵庫県看護協会	○			3名	2名	8名	○				○	指導者養成、登録研修機関	
	2	(NPO) メインストリーム協会	○			1名	4名	1名	○	○	○	○	○		
	3	神戸市教育委員会	○			1名	1名	5名			○	○			
29 奈良県	1	奈良県	○				1名	3名	○		○				
30 和歌山県	1	(福) 和歌山県福祉事業団		○											
31 鳥取県	1	(福) こうほうえん		○											
32 島根県	1	島根県	○			3名	3名	5名	○				○		
	2	島根県教育委員会	○			1名	2名	1名	○	○	○			研修全般	
	3	(NPO) コミュニティサポートいずも					1名	3名	○	○	○	○	○		
33 岡山県	1	岡山県	○				3名	2名	○	○	○	○			
	2	(福) 旭川荘		○											
	3	岡山県教育委員会	○			3名	1名	11名	○				○		
	4	(NPO) ケアサポートくらしき	○				4名	2名	○	○	○	○			
34 広島県	1	広島県教育委員会	○			3名	1名	19名	○	○	○	○	○		
	2	(社) 東広島地区医師会	○				10名			○				演習・実地研修の指導方法・評価方法	
	3	(福) 広島YMCA福祉会	○				23名	1名							
	4	(福) 広賀会	○			2名	2名	4名	○	○		○			
	5	(株) 日本教育クリエイト 広島支社	○			1名	3名	3名	○	○	○	○	○		
	6	(株) メディカルケア	○			1名	4名		○	○	○	○	○		
	7	広島県訪問看護ステーション協議会	○			1名	7名	1名	○		○			シミュレータ演習に向けての登録、研修日時及び場所、受け入れ人数	
35 山口県	1	山口県福祉人材・研修センター		○											
	2	山口県教育委員会	○			1名	8名	8名	○	○	○	○	○		
	3	(NPO) らいと	○				1名	2名	○	○	○	○	○		
36 徳島県	1	(社) 徳島県看護協会	○			1名	5名	1名	○	○	○	○			
37 香川県	1	(福) こがも福祉会クローバーハウスこがも	○			1名	3名	4名							
38 愛媛県	1	愛媛県	○			1名	4名	2名	○	○	○	○	○		
	2	(NPO) 自立生活センター松山	○				2名	6名	○	○	○	○		現場実習・実地研修の進め方	
39 高知県	1	高知県立大学			○										
40 福岡県	1	麻生教育サービス(株)		○											
	2	(NPO) あんず達	○				1名	3名	○	○	○	○	○		
41 佐賀県	1	(財) 総合健康推進財団		○											
42 長崎県	1	長崎県			○										
43 熊本県	1	(財) 総合健康推進財団		○											
44 大分県	1	(NPO) エイエルエス大分	○				3名	3名							
	2	大分県教育委員会	○			1名	2名	16名							
45 宮崎県	1	宮崎県教育庁 特別支援教育室	○			1名	3名	4名	○			○			
46 鹿児島県	1	日本ALS協会鹿児島県支部		○											
47 沖縄県	1														
	2	(社) Kukurū	○			4名	2名		○	○	○	○	○	受講募集方法及び受講生の選定方法等	
	3	(NPO) PAIおきなわ	○				1名	9名	○	○		○			

■4-2-1.「研修実施機関別」基本研修の実施状況(平成24年度)

都道府県	実施主体名	回数	募集 定員 (人)	講義			筆記試験			演習		
				実施期間	受講者数 (人)	修了者数 (人)	実施日	受験者数 (人)	合格者数 (人)	実施期間	受講者数 (人)	修了者数 (人)
01 北海道	1 (福)北海道社会福祉協議会	4回	100	2日間	70	70	9/4	70	69	1日間	70	70
			50	2日間	5	5	10/9	5	5	1日間	5	5
			50	2日間	13	13	11/5	13	13	1日間	13	13
			50	2日間	33	33	2/6	33	32	1日間	33	33
	2 北海道教育委員会	1回	58	2日間	58	58	8/8	58	58	1日間	58	58
02 青森県	1 (公財)青森県老人保健施設協会	1回	2	1日間	2	2	5/29	2	2	1日間	2	2
			2	1日間	2	2	8/27	2	2	1日間	2	2
03 岩手県	1 (福)岩手県社会福祉協議会	1回	10	1日間	9	9	11/28	9	9	1日間	9	9
	2 (同)ほのか	1回	60	2日間	37	36	10/2	36	35	1日間	36	36
	3 ケアサポート岩手さくら会訪問介護事業所	1回	40	1日間	37	37	8/19	37	37	1日間	37	37
	2 岩手県社会福祉協議会	2回	10	2日間	10	10	7/8	10	10	1日間	10	10
			10	2日間	10	10	2/24	10	9	1日間	10	10
04 宮城県	1 (福)ありのまま舎	2回	50	2日間	34	34	11/29	34	34	1日間	34	34
			20	2日間	13	13	1/24	13	13	1日間	13	13
	2 宮城県教育委員会	1回	50	2日間	29	29	8/3	29	29	1日間	29	29
	3 仙台往診クリニック	3回	10	1日間	4	4	1/7	4	4	1日間	4	4
			10	1日間	8	8	2/8	8	8	1日間	8	8
			10	1日間	8	8	3/14	8	8	1日間	8	8
	4 (NPO)あいの実	4回	20	1日間	7	7	12/18	7	7	1日間	7	7
			20	2日間	16	16	1/21～1/22	16	16	2日間	16	16
			20	2日間	20	20	2/18～2/19	20	20	2日間	20	20
	5 (株)日本教育クリエイティブ	2回	20	3日間	21	21	3/11～3/12、3/18	21	21	3日間	21	21
			18	1日間	0	0	2/9	0	0	1日間	0	0
05 秋田県	1 (財)秋田県長寿社会振興財団	1回	18	1日間	0	0	3/11	0	0	1日間	0	0
			60	2日間	59	59	1/30	59	59	1日間	59	59
06 山形県	1 山形県	1回	20	2日間	21	21	10/26	21	21	1日間	21	21
	2 大和メディカル(株)	3回	10	2日間	17	17	7/22	17	17	1日間	17	17
			10	2日間	14	14	11/18	14	14	1日間	14	14
			10	2日間	12	12	2/17	12	12	1日間	12	12
	3 (福)松寿会 特別養護老人ホーム 長生園	1回	10	2日間	10	10	9/12	10	10	1日間	10	10
07 福島県	1 福島県	8回	13	2日間	13	13	2/23	13	13	1日間	13	13
			20	2日間	14	14	2/7	14	14		14	
			20	2日間	7	7	2/13	7	7		7	
			20	2日間	26	26	2/15	26	25		26	
			20	2日間	20	20	2/19	20	18		20	
			20	2日間	14	14	2/27	14	14		14	
			20	2日間	16	16	3/4	16	16		16	
			20	2日間	19	19	3/7	19	19		19	
	2 福島県教育委員会	2回	20	2日間	19	19	3/14	19	19		19	
			11	8日間	11	11	6/1	11	11	1日間	11	11
08 茨城県	1 (社)茨城県介護福祉士会	4回	13	6日間	13	13	6/26	13	13	3日間	13	13
			100	2日間	85	85	9/19	85	85	1日間	85	85
			100	2日間	97	97	10/29	97	97	1日間	97	97
			100	2日間	85	85	11/25	85	85	1日間	85	85
			100	2日間	93	93	1/29	93	93	1日間	93	93
09 栃木県	1 (学)国際医療福祉大学	1回	40	2日間	23	23	12/25	21	21	1日間	23	23
	2 (社)栃木県看護協会	1回	40	2日間	37	37	12/25	37	33	1日間	37	37
10 群馬県	1 群馬県	2回		2日間	18	18	7/31	18	15	1日間	18	18
				2日間	28	28	12/13	28	24	1日間	28	28
	2 群馬県教育委員会	4回	120	3日間	65	65	4/25	65	62	2日間	65	62
			50	2日間	30	30	7/23	30	30	2日間	30	30
			100	2日間	60	60	8/27	60	60	1日間	60	60
11 埼玉県	1 (独)国立病院機構東埼玉病院	2回	50	2日間	39	39	3/26	39	36	1日間	39	36
			50	1日間	50	50	7/27	50	50	1日間	50	50
	2 埼玉県教育委員会	2回	44	1日間	44	44	12/14	44	44	1日間	44	44
			65	3日間	65	65	8/22～8/24	65	65	3日間	65	65
	3 日本ALS協会埼玉県支部	1回	26	1日間	26	26				1日間	26	26
12 千葉県	1 千葉県教育委員会	1回	60	2日間	21	21	3/10	21	21	1日間	21	21
	2 リターンホーム	17回		2日間	147	147	4/5	147	147		147	147
			20	1日間	19	19	5/20	19	19	1日間	19	19
			20	1日間	14	14	6/3	14	14	1日間	14	14
			20	1日間	10	10	7/29	10	10	1日間	10	10
			20	2日間	3	3	8/4～8/5	3	3	2日間	3	3
			20	1日間	8	8	9/1	8	8	1日間	8	8
			20	1日間	7	7	9/9	7	7	1日間	7	7
			20	1日間	11	11	9/15	11	11	1日間	11	11
			20	1日間	11	11	9/23	11	11	1日間	11	11
			20	2日間	7	7	10/20～10/21	7	6	2日間	7	6
			20	1日間	16	15	11/11	16	15	1日間	16	15
			20	1日間	9	9	11/17	9	9	1日間	9	9
			20	2日間	21	21	12/8～12/9	21	21	2日間	21	21
			20	1日間	9	9	1/19	9	9	1日間	9	9
			20	1日間	10	10	1/26	10	10	1日間	10	10
			20	2日間	7	7	2/9～2/10	7	6	2日間	7	6
			20	1日間	6	6	2/16	6	6	1日間	6	6
			20	1日間	21	21	3/10	21	21	1日間	21	21
	3 (福)パーソナル・アシスタンス とも	1回	20	2日間	12	11	11/14	11	11	1日間	11	11
	4 (株)アース	4回	5	1日間	13	13	12/8	13	13	1日間	13	13
			5	1日間	14	14	1/12	14	14	1日間	14	14
			5	1日間	13	13	2/9	13	13	1日間	13	13
			15	1日間	14	14	3/9	14	14	1日間	14	13
	5 (株)りぼんケア	3回	5	1日間	2	2	3/19	2	2	1日間	2	2
			5	1日間	1	1	3/26	1	1	1日間	1	1
			5	1日間	2	2	3/29	2	2	1日間	2	2

■4-2-1.「研修実施機関別」基本研修の実施状況(平成24年度)

都道府県		実施主体名	回数	募集 定員 (人)	講義			筆記試験			演習		
					実施期間	受講者数 (人)	修了者数 (人)	実施日	受験者数 (人)	合格者数 (人)	実施期間	受講者数 (人)	修了者数 (人)
13 東京都	1	(財)東京都福祉保健財団	2回	600	10日間	967	967	9/22,23,25,26,29,30,10/6,7,13,14	967	964	10日間	967	967
				500	6日間	617	617	1/29,30,2/2,3,10,11	617	615	6日間	617	617
	2	(NPO)地域ケアさぼーと研究所	3回	5	2日間	3	3	11/3～11/4	3	3	2日間	3	3
				5	2日間	2	2	12/15～12/16	2	2	2日間	2	2
				5	2日間	5	5	1/26～1/27	5	5	2日間	5	5
	3	新宿区障害者施設医療的ケア体制支援事業共同事業体	1回	15	6日間	13	11	3/15	11	11			
	4	(福)あいのわ福祉会	4回	6	2日間	5			5		1日間	5	
				6	2日間	5			5		1日間	5	
				6	2日間	6			6		1日間	6	
				6	2日間	11			11		1日間	11	
	5	(福)足立邦栄会 障害者支援施設みずき			未実施								
	6	(福)東京緑新会	1回	20	2日間	16							
	7	(NPO)自立生活センターSTEPえどがわ			未実施								
	8	(NPO)日本ケアワーカー協会	2回	10	2日間	9	9	12/1、12/9	9	9	1日間	9	9
				10	2日間	7	7	3/23、3/30	7	7	1日間	7	7
14 神奈川県	1	神奈川県教育委員会	2回	45	2日間	45	45	5/16	45	45	1日間	45	45
				54		54		8/3～8/31	54	54		54	54
	2	横浜市立上菅田特別支援学校	1回	110	1日間	110	110	5/30	110	110	4日間	110	110
	3	横浜市立新治特別支援学校	1回	49	1日間	49	49	6/18、6/25	49	49	2日間	49	49
	4	横浜市立中村特別支援学校	2回	40	1日間	40	40	6/25	40	40	1日間	40	40
				10	1日間	10	10	8/30	10	10	1日間	10	10
	5	横浜市立東俣野特別支援学校	1回	37	1日間	37	37	8/18	37	37	1日間	37	37
	6	横浜市立北綱島特別支援学校	1回	54	1日間	54	54	5/30	54	54	3日間	54	54
	7	(社)かながわ福祉サービス振興会	1回	80	2日間	48	48	3/21、3/27	48	46	1日間	46	46
15 新潟県	1	(福)自立生活福祉会	4回	20	2日間	19	19	7/28	19	19	2日間	19	19
				28	3日間	28	28	11/30	28	28	1日間	28	28
				40	2日間	41	41	7/29	41	37	1日間	41	41
				40	2日間	47	47	9/30	47	45	1日間	47	47
				40	2日間	38	38	10/28	38	38	1日間	38	38
16 富山県	1	(学)浦山学園 富山福祉短期大学	1回	10	5日間	6	5	9/27	5	5	2日間	5	5
17 石川県	1	(福)石川県社会福祉協議会	1回	100	2日間	30	30	8/28、9/21	30	29	1日間	30	30
18 福井県	1	福井県教育委員会	1回	50	2日間	38	38	7/30	38	38	1日間	24	24
	2	(福)ふくい福祉事業団	1回	20	2日間	9	9	1/23	9	9	1日間	9	9
	3	(NPO)コム・サポートプロジェクト			未実施								
	4	九頭竜ワークショップ 介護人材研修センター	1回	9	2日間	9	9	9/7	9	9	1日間	9	9
				6	1日間	6	5	2/5、2/20	4	3	3日間	4	3
	5	敦賀ケアセンターかくた 訪問看護ステーション	3回	1	1日間	1	1	3/27	1	1	1日間	1	1
19 山梨県	1	(財)総合健康推進財団	2回	30	2日間	26	26	8/23	26	26	1日間	26	26
				30	2日間	47	47	12/13	47	47	1日間	47	47
	2	(福)小諸学舎	1回	6	1日間	6	6	12/5	6	6	1日間	6	6
20 長野県	2	(福)りんどう信濃会	1回	7							1日間	7	7
	3	長野県教育委員会	1回	50	2日間	49	49	6/30	49	49	1日間	49	49
21 岐阜県	1	(医)聖徳会 小笠原内科	1回	20	3日間	40	40	12/4、12/11	40	40	4日間	40	40
22 静岡県	1	(福)聖隷福祉事業団	1回	60	6日間	22	22	8/16～8/17、8/29	22	22	3日間	22	22
	2		1回	60	3日間	8	8	2/4～2/5	8	8	2日間	8	8
	3	(NPO)ひまわり事業団	3回	10	1日間	8	8	9/15	8	8	1日間	8	8
				10	1日間	8	8	11/17	8	8	1日間	8	8
				10	1日間	10	10	1/19	10	10	1日間	10	10
	4	静岡県教育委員会	11回	15	17日間	15	15	4/18	15	15	8日間	15	15
				2	17日間	2	2	4/18	2	2	8日間	2	2
				59	18日間	59	59	4/18、4/20	59	59	7日間	59	59
				41	23日間	41	41	4/24	41	41	7日間	41	41
				6	18日間	6	6	4/19	6	6	8日間	6	6
				38	11日間	38	38	4/11、3/26	38	38	8日間	38	38
				12	43日間	12	12	4/13、5/14	12	12	39日間	12	12
				10	23日間	10	10	4/24	10	10	7日間	10	10
				15	36日間	15	15	4/18、5/7	15	15	27日間	15	15
				9	16日間	9	9	4/17	9	9	5日間	9	9
				26	1日間	26	26	3/22	26	26			
23 愛知県	1	(医)吉田クリニック	2回	5	2日間	3	3	7/25	3	3	1日間	3	3
				16	2日間	16	16	11/14	16	16	1日間	16	16
	2	(福)AJU自立の家 障害者ヘルパーステーション・マイライ	2回	5	2日間	5	5	9/26	5	5	1日間	5	5
				5	3日間	5	5	11/26	5	5	1日間	5	5
	3	(NPO)地域福祉サポートちた	1回	10	2日間	10	10	2/2	10	10	1日間	10	10
24 三重県	4	(福)豊田市福祉事業団	1回	5	5日間	5	5	2/1	5	5	2日間	5	5
	5	愛ライフ訪問介護研修センター	2回	10	2日間	10	10	2/8	10	10	1日間	10	10
				20	2日間	19	19	2/19	19	19	1日間	19	19
25 滋賀県	1	三重県	1回	80	2日間	85	85	3/7	84	83	1日間	84	84
	2	三重県教育委員会	2回	30	3日間	108	108	9/4	36	35	1日間	36	36
26 京都府	1	(福)びわこ学園	2回	35	2日間	53	53				2日間	53	53
				20	2日間	6	6	9/19	6	6	1日間	6	6
				20	2日間	6	6	12/12	6	6	1日間	6	6
	2	(福)イエス団	4回	30	1日間	37	37	9/9	37	37	2日間	37	37
				30	1日間	40	40	11/25	40	40	2日間	40	40
				30	2日間	14	14	12/11	14	14	1日間	14	14
				30	1日間	41	41	2/3	41	41	2日間	41	41
	3	(福)乙訓福祉会	2回	40	2日間	27	27	10/7	27	27	1日間	27	27
				40	2日間	49	49	2/24、3/3	49	49	1日間	49	49
	4	(NPO)暖	1回	30	1日間	30	30	3/3	30	30	1日間	30	30
	5	京都府教育委員会	3回	80	2日間	117	117	7/26	80	75	1日間	86	86
				50	2日間	57	57	8/30	57	53		57	57
								9/9	5	5			

■4-2-1.「研修実施機関別」基本研修の実施状況(平成24年度)

都道府県		実施主体名	回数	募集 定員 (人)	講義			筆記試験			演習		
					実施期間	受講者数 (人)	修了者数 (人)	実施日	受験者数 (人)	合格者数 (人)	実施期間	受講者数 (人)	修了者数 (人)
27 大阪府	1	(株)マザーハウス	2回	20	1日間	16	16	8/25	16	16	1日間	16	16
				20	1日間	14	14	10/27	14	14	1日間	14	14
	2	(有)輝ヶアセンター39	1回	60		36	36	2/4~3/25	36	36		36	26
	3	(株)日本教育クリエイト 三幸福祉カレッジ	2回	13	1日間	13	13	12/22	13	13	1日間	13	13
				15	1日間	15	15	2/27	15	15	1日間	15	15
	4	(NPO)ボムハウス	4回	25	2日間	19	19	5/31	19	19	2日間	19	19
				25	1日間	17	17	8/26	17	17	1日間	17	17
				25	2日間	25	25	10/28	25	25	2日間	25	25
				25	2日間	25	25	1/27	25	25	2日間	25	25
	5	(株)ベストウェイ			未実施								
	6	(株)オールケアライフ		15	1日間	23	23	2/10、2/21、2/25	23	23	3日間	23	23
				25	2日間	9	9	9/30	9	9	2日間	9	9
	7	(福)あかつき福祉会	4回	25	2日間	19	19	11/25	19	19	2日間	19	19
				25	2日間	20	20	12/16	20	20	2日間	20	20
				25	2日間	21	21	2/24	21	21	2日間	21	21
28 兵庫県	8	(社)大阪府看護協会	1回	100	1日間	41	41	1/14	41	41	1日間	41	41
	9	(福)高槻ライフケア協会	1回	20	4日間	20	20	12/1	20	20	2日間	20	20
	10	(福)東大阪市社会福祉事業団	1回	10		0	0		0	0		0	0
	11	(NPO)地域に広がれー医療的ケア	1回	49	1日間	49	49	3/3、3/10	49	49	10日間	49	49
				150	3日間	149	149	7/17、7/19	149	149	2日間	147	147
		大阪府教育委員会	2回	38	3日間	38	38	12/12、12/19	38	38	1日間	38	38
	13	大阪市教育委員会	1回		2日間	200	200	8/10、8/17	200	200	3日間	200	200
	14	堺市教育委員会事務局 学校教育部 教務課	2回	7	3日間	7	7	4/12、5/23、6/7	7	7	1日間	7	7
				1	2日間	1	1	6/18、6/28	1	1	1日間	1	1
	1	(社)兵庫県看護協会	8回	120	2日間	31	31	6/14~6/15	31	31	2日間	31	31
				120	2日間	32	32	7/19~7/20	32	32	2日間	32	32
					2日間	29	29	8/16~8/17	29	29	2日間	29	29
					2日間	29	29	9/20~9/21	29	29	2日間	29	29
				120	2日間	35	35	10/16~10/17	35	35	2日間	35	35
29 奈良県					2日間	28	28	11/1~11/2	28	28	2日間	28	28
					2日間	32	32	12/6~12/7	32	32	2日間	32	32
					2日間	34	34	1/10~1/11	34	34	2日間	34	34
	2	(NPO)メインストリーム協会	6回	24	1日間	21	20	10/2	21	20	1日間	21	20
				24	2日間	14	11	10/21	14	11	1日間	14	11
				24	2日間	18	15	11/18	18	15	1日間	18	15
				24	2日間	17	13	1/20	17	13	1日間	17	13
				24	2日間	16	14	2/17	16	14	1日間	16	14
				24	2日間	15	14	3/24	15	14	1日間	15	14
	3	神戸市教育委員会	1回	60	2日間	31	31	8/28、9/3	31	31	2日間	31	31
	1	奈良県	3回	40	1日間	39	39	7/17	39	39	1日間	39	39
				40	1日間	42	40	10/18	42	40	1日間	42	40
				45	1日間	40	40	1/17	40	40	1日間	40	40
	30	和歌山県	2回	40	2日間	40	36	8/31	40	36	1日間	40	36
30 和歌山県				40	2日間	22	22	1/18	22	22	1日間	22	22
	1	(福)こうほうえん	2回	30	2日間	7	7	12/6	7	7	1日間	7	7
				30	2日間	13	13	12/11	13	13	1日間	13	13
	1	島根県	1回	80	2日間	32	32	12/16	32	32	1日間	32	32
	2	島根県教育委員会	3回	23	3日間	23	23	4/6	23	23	2日間	23	23
				12	2日間	12	12	7/27	12	12	1日間	12	12
				2	2日間	2	2	8/20	2	2	1日間	2	2
	3	(NPO)コミュニティサポートいずも	2回		6日間	15	15	5/17、5/18	15	15	6日間	15	15
					8日間						7日間		
	1	岡山県	4回	40	1日間	9	9	4/21	9	9	1日間	9	9
				9	5日間	9	9	6/26	9	9	1日間	9	9
				15	2日間	2	2	11/11	2	2	2日間	2	2
				15	2日間	15	15	12/2	15	14	2日間	14	13
	2	(福)旭川荘	2回	15	2日間	14	14	2/24	14	14	1日間	14	14
31 鳥取県				15	2日間	15	15	3/17	15	15	1日間	15	15
	3	岡山県教育委員会	3回	30	1日間	16	16	5/10	16	16			
				20	1日間	14	14	5/17	14	14			
				20	1日間	14	14	5/31	14	14			
	4	(NPO)ケアサポートくらしき	5回	5	1日間	5	5	9/1	5	5	1日間	5	5
				5	2日間	5	5	9/14、9/15	5	5	2日間	5	5
				5	2日間	3	3	10/13、10/15	3	3	2日間	3	3
				5	2日間	3	3	12/8、12/9	3	2	2日間	3	2
				5	2日間	3	3	3/16、3/17	3	3	2日間	3	3
	1	広島県教育委員会	2回	90	30日間	82	81	4/6,23.5/31.6/1.7,19.7/3.24.8/28.9/5.25.12/10	78	76	10日間	79	79
				10	3日間	1	1	7/25	1	1	1日間	1	1
	2	(社)東広島地区医師会	2回	20	2日間	15	15	10/8	15	15	1日間	15	15
				20	2日間	4	4	12/23	4	4	1日間	4	4
32 島根県				34	3日間	13	13	9/4	13	13	1日間	13	13
				8	3日間	6	6	11/6	6	6	1日間	6	6
	3	(福)広島YMCA福祉会	5回	8	2日間	6	6	11/28	6	6	1日間	6	6
				8	3日間	14	14	12/27	14	14	1日間	14	14
				8	3日間	8	8	2/14	8	8	1日間	8	8
	4	(福)広賀会	1回	5	2日間	4	4	2/28	4	4	1日間	4	4
	5	(株)日本教育クリエイト 広島支社	1回	20	2日間	8	8	12/26	8	8	1日間	8	8
	6	(株)メディカルケア	1回	9	3日間	9	9	1/25	9	9	1日間	9	9
	7	広島県訪問看護ステーション協議会	2回	60	2日間	45	45	1/27、2/10	45	44	1日間	45	45
				60	2日間	44	44	2/10	44	44	1日間	44	44
	1	山口県福祉人材・研修センター	4回	50	2日間	40	40	7/10	40	40	1日間	40	40
				50	2日間	25	25	7/24	25	25	1日間	25	25
				30	2日間	27	27	11/20	27	27	1日間	27	27
				30	2日間	22	22	11/27	22	22	1日間	22	22
33 岡山県	2	山口県教育委員会	2回	20	1日間	6	6	8/30	6	6	1日間	6	6
				20	1日間	8	8	9/3	8	8	1日間	8	8
	3	(NPO)らいと	2回	10	1日間	8	8	2/24	8	8	1日間	8	8
				15	2日間	11	11	3/17、3/20	11	11	2日間	11	11

■4-2-1.「研修実施機関別」基本研修の実施状況(平成24年度)

都道府県		実施主体名	回数	募集 定員 (人)	講義			筆記試験			演習		
					実施期間	受講者数 (人)	修了者数 (人)	実施日	受験者数 (人)	合格者数 (人)	実施期間	受講者数 (人)	修了者数 (人)
36 徳島県	1	(社)徳島県看護協会	2回	25	2日間	33	31	10/21	33	31	1日間	33	31
				25	2日間	28	28	1/13	28	28	1日間	28	28
37 香川県	1	(福)こがも福祉会クローバーハウスこがも	1回	30	2日間	10	10	1/5、1/27、2/2	13	13	1日間	10	10
	1	愛媛県	1回	10	2日間	10	10	1/9	10	10	1日間	10	10
38 愛媛県	2	(NPO)自立生活センター松山	3回	6	2日間	6	6	10/22、10/23	6	6	1日間	6	6
				6	2日間	5	3	12/17、12/18	5	3	1日間	5	3
				6	2日間	6	6	2/18、2/19	6	6	1日間	6	6
				1	1日間	19	19	9/21	19	17	1日間	19	19
39 高知県	1	高知県立大学	5回		1日間	11	11	9/30	11	11	1日間	11	11
					1日間	34	34	12/16	34	30	1日間	34	34
					1日間	25	25	2/17	25	23	1日間	25	25
					1日間	3	3	3/16	3	3	1日間	3	3
40 福岡県	1	麻生教育サービス(株)	2回	50	1日間	55	45	1/21	45	44	1日間	44	44
				50	2日間	65	51	1/22	51	51	1日間	51	51
	2	(NPO)あんず達	1回	3	1日間	3	3	2/15	3	3	1日間	3	1
41 佐賀県	1	(財)総合健康推進財団	3回	35	2日間	12	12	11/20～11/21	12	7	2日間	7	7
				35	2日間	11	11	12/1～12/2	11	9	2日間	9	9
				30	2日間	24	24	12/12～12/13	24	20	2日間	20	20
42 長崎県	1	長崎県	2回	50	2日間	28	28	7/26	28	28	2日間	28	28
				50	2日間	30	30	12/12	30	30	2日間	30	30
43 熊本県	1	(財)総合健康推進財団	5回	50	2日間	25	25	4/14～4/15	25	23	2日間	23	23
				50	2日間	32	32	6/16～6/17	32	30	2日間	30	30
				50	2日間	38	38	9/6～9/7	38	35	2日間	35	35
				50	2日間	28	28	11/10～11/11	28	25	2日間	25	25
				50	2日間	27	27	1/18～1/19	27	24	2日間	24	24
44 大分県	1	(NPO)エイエルエス大分	9回	8	1日間	7	7	4/8	7	7	1日間	7	7
				8	1日間	8	8	4/30	8	8	1日間	8	8
				20	2日間	18	18	5/19～5/20	18	18	2日間	18	18
				8	1日間	7	7	6/23	7	7	1日間	7	7
				8	1日間	9	9	6/24	9	9	1日間	9	9
				30	1日間	25	25	7/29	25	25	1日間	25	25
				8	1日間	4	4	9/17	4	4	1日間	4	4
				20	2日間	19	19	11/18	19	19	1日間	19	19
				8	2日間	8	8	3/9	8	8	1日間	8	8
	2	大分県教育委員会	2回	40	1日間	33	33						
				30	2日間	30	30	8/8	30	30	2日間	30	30
45 宮崎県	1	宮崎県教育庁 特別支援教育室	2回		2日間	20	20	5/8～5/9	20	20	8日間	20	20
					2日間	25	25	7/31～8/1	25	25		25	25
46 鹿児島県	1	日本ALS協会鹿児島県支部	4回	40	2日間	60	60	6/24	60	58		36	32
				40	2日間	53	53	9/2	53	53		27	27
				20	2日間	21	21	10/7	21	20		16	16
				40	2日間	28	28	12/16	28	27		16	10
47 沖縄県	1	(社)Kukuru	3回	50	1日間	42	38	9/23、10/7	38	35	1日間	35	35
				50	1日間	79	68	11/18、11/25	68	60	1日間	60	46
				50	1日間	76	69	2/3、2/10	69	61	1日間	61	61
	2		1回	30	1日間	29	27	7/22	27	26	1日間	26	26
	3	(NPO)PAIおきなわ	13回	10	2日間	6	6	5/24	6	6	1日間	6	6
				10	3日間	2	2	6/22	2	2	1日間	2	2
				10	3日間	7	7	7/26	7	7	1日間	7	7
				10	2日間	3	3	8/21	3	3	1日間	3	3
				10	1日間	2	2	9/11	2	2	1日間	2	2
				10	1日間	2	2	9/17	2	2	1日間	2	2
				10	1日間	1	1	9/19	1	1	1日間	1	1
				10	1日間	5	5	9/21	5	5	1日間	5	5
				10	2日間	4	4	9/26	4	4	1日間	4	4
				10	2日間	1	1	12/19	1	1	1日間	1	1
				10	2日間	2	2	1/16	2	2	1日間	2	2
				10	1日間	2	2	1/17	2	2	1日間	2	2
				10	2日間	1	1	3/12	1	1	1日間	1	1

■4-2-2.〔研修実施機関別〕基本研修(講義・シミュレーター演習)

都道府県		実施主体名	重症障害児・省等の地域生活等に関する研修		重症障害児・省等の障害及び支援に関する研修		緊急時の対応及び危険防止に関する研修		シミュレーター演習	
			時間数(H)	研修講師	時間数(H)	研修講師	時間数(H)	研修講師	時間数(H)	研修講師
01 北海道	1	(福)北海道社会福祉協議会	2.0	医師	6.0	看護師		看護師		
	2	北海道教育委員会	1.0	道職員	9.5	医師		看護師	2.0	看護師
	3	神奈川福祉活動法人 自立生活センターさっぽろ	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
02 青森県	1	(公)青森県老人保健施設協会	2.0	看護師	3.0	看護師	3.0	看護師	1.0	看護師・保健師
	1	(福)岩手県社会福祉協議会	2.0	県職員	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
03 岩手県	2	(同)ほのか	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	2	ケアサポート岩手さくら会訪問介護事業所	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
04 宮城県	1	(福)ありのまき	2.0	施設理事	6.0	医師、看護師		医師、看護師	3.0	医師、看護師
	2	宮城県教育委員会	2.0	医師	6.0	医師		医師	1.0	医師、看護師
	3	仙台往診クリニック	2.0	社会福祉士	6.0	医師、保健師		医師、保健師	3.0	看護師、保健師
	4	(NPO)あいの実	2.0		6.0				1.0	
	5	(株)日本教育クリエイト	2.5		6.5				6.0	
05 秋田県	1	(財)秋田県長寿社会振興財団	2.0	県職員	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	1	山形県	2.0	看護師	6.0	看護師			2.0	看護師
	2	大和メディカル(株)	2.0	相談員	6.0	看護師		看護師	2.0	看護師
	3	(福)松寿会 特別養護老人ホーム 長生園	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.5	
06 山形県	4	多機能施設 檜の木	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	1	福島県	2.0	県職員	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
07 福島県	2	福島県教育委員会	2.0	医師、ケースワーカー、教頭	9.0	医師、看護師		医師、看護師	1.0	看護師
08 茨城県	1	(社)茨城県介護福祉士会	2.0	県職員	6.0	看護師		看護師	3.0	看護師
	1	(学)国際医療福祉大学	1.5	県職員	6.0	看護師		看護師	3.0	看護師
09 栃木県	2	(社)栃木県看護協会	2.0	県職員	6.0	看護師		看護師	3.0	看護師
	1	群馬県	2.0	県職員、大学講師	6.0	大学講師		大学講師	2.0	看護師、大学講師
10 群馬県	2	群馬県教育委員会	2.0	大学教授	6.0	医師、看護師		医師、看護師	2.0	医師、看護師
11 埼玉県	1	(独)国立病院機構埼玉病院	2.0	医師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	2	埼玉県教育委員会	2.0	医師	6.0	医師		医師	3.0	医師、看護師
	3	日本ALS協会埼玉県支部	2.0	医師	6.0	看護師		看護師	2.0	看護師
	1	千葉県教育委員会	2.0	県職員	6.0	医師		医師	1.0	看護師
12 千葉県	2	リターンホーム	2.0		6.0				1.0	看護師
	3	(福)パーソナル・アシスタンス とも	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	4	(株)アース	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	5	(株)リボンケア	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	1	(財)東京都福祉保健財団	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
13 東京都	2	(NPO)地域ケアさばーと研究所	2.0	施設理事	1.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	3	新田区障害者福祉推進課のケア体制支援事業共同事業体	2.0	医師	6.0	医師、看護師		医師、看護師	1.0	医師、看護師
	4	(福)あいの福祉社会	2.0	施設長	6.0	看護師		看護師	2.0	看護師
	5	(福)足立邦栄会 障害者支援施設みずき								
	6	(福)東京緑新会	2.0	施設長	7.5	医師、看護師		医師、看護師		
	7	(NPO)自立生活センターSTEPえどがわ								
	8	(NPO)日本ケアワーカー協会	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	1	神奈川県教育委員会	2.0	県職員	6.0	医師、看護師、県職員、教員		医師、看護師、県職員、教員	1.0	看護師
14 神奈川県	2	横浜国立大学特別支援学校	2.0	市職員	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	3	横浜国立大学特別支援学校	2.0	市職員	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	4	横浜国立大学特別支援学校	2.0	市職員	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	5	横浜国立大学特別支援学校	2.0	市職員	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	6	横浜国立大学特別支援学校	2.0	市職員	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	7	(社)かながわ福祉サービス振興会	3.0	施設理事	6.0	看護師		看護師	4.0	看護師
	8	(福)キャマラド	2.0	施設職員	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	9	(有)かにし	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	1	(福)自立生活福祉社会	2.0	医師、看護師	6.0	医師、看護師		医師、看護師	1.0	看護師
15 新潟県	1	(学)浦清学園 東山福祉短期大学	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師		
16 富山県	1	(福)石川県社会福祉協議会	2.0	県職員、大学教授	6.0	看護師		看護師	4.0	看護師
17 石川県	1	福井県教育委員会	2.0	施設長	6.0	医師		医師	1.0	看護師
	2	(福)ふくい福祉事業団	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
18 福井県	3	(NPO)コム・サポートプロジェクト								
	4	九頭竜ワークショップ 介護人材研修センター	2.0	医師、社会福祉士	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	5	敦賀ケアセンターかくだ 訪問看護ステーション	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	6	第三やすらぎの郷								
	1	(財)総合健康推進財団	2.0	医師	3.0	医師	3.0	看護師	1.0	医師、看護師
19 山梨県	2	(福)小諸学舎	2.0	施設長	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	3	(福)りんどう信濃会	2.0		6.0				1.0	看護師
20 長野県	2	長野県教育委員会	2.0	看護師、県職員	6.0	医師、看護師		医師、看護師	1.0	看護師
	1	(医)聖徳会 小笠原内科	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
21 岐阜県	1	(福)聖隷福祉事業団			2.5	看護師				
	2	(NPO)ひまわり事業団	2.0		6.0				1.0	
	3	静岡県教育委員会	2.0	看護師、県職員	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	1	(医)吉田クリニック	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
22 静岡県	2	(福)AJJ自立の家 障害者ヘルパーステーションマイライフ	2.0	施設長	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	3	(NPO)地域福祉サポートちた	2.0	施設長	6.0				2.0	
	4	(福)豊田市福祉事業団	2.0	施設長	6.0	看護師		看護師	2.0	看護師
	5	愛ライフ訪問介護研修センター	2.0		6.0				1.0	
	1	三重県	2.0	看護師、県職員	6.0	看護師		看護師	2.5	看護師
23 三重県	2	三重県教育委員会	4.0	医師、管理栄養士	10.0	医師、看護師、理学療法士、言語聴覚士		医師、看護師、理学療法士、言語聴覚士	2.0	看護師
24 滋賀県	1	(福)びわこ学園	2.0	施設長	6.0	医師、看護師		医師、看護師	2.0	医師、看護師
25 京都府	1	(福)イエス団	2.0		6.0				1.5	
	2	(福)乙訓福祉会	2.0	施設長	6.0	医師、看護師		医師、看護師	1.5	看護師
	3	(NPO)暖	2.0	施設長	6.0	医師、看護師		医師、看護師		
	4	京都府教育委員会	2.0	府職員、副校長	6.0	医師、大学教授		医師、大学教授	1.0	看護師
26 大阪府	1	(株)マザーハウス	4.0	管理者	4.0	管理者		管理者	1.0	管理者
	2	(有)輝ケアセンター39	2.0	施設長	6.0	看護師		看護師	2.0	看護師
	3	(福)日本教育クリエイト 三幸福祉カレッジ	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	4	(NPO)ボムハウス	2.0	施設理事・職員	6.0	看護師		看護師	2.0	看護師
	5	(福)ベスルウェイ	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	6	(福)オールケアライフ	2.0		6.0				3.0	
	7	(福)あかつき福祉会	2.0		6.0				2.0	
	8	(社)大阪府看護協会	2.0	看護師	6.0	医師、看護師		医師、看護師	1.0	看護師
	9	(福)高槻ライフケア協会	2.0	介護福祉士	6.0	看護師	2.0	看護師	2.0	看護師
	10	(福)東大阪市社会福祉事業団								
	11	(NPO)地域に広がり 医療的ケア	2.0	施設理事	5.5	医師、看護師		医師、看護師	2.0	看護師
27 大阪府	12	大阪府教育委員会	1.0	校長	6.0	医師、看護師		医師、看護師	1.0	看護師
	13	大阪府教育委員会	2.0	医師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	14	堺市教育委員会事務局 学校教育部 教務課	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	1	(社)兵庫県看護協会	2.0	看護師、助産師、県職員	6.0	医師		医師	3.0	看護師、助産師
28 兵庫県	2	(NPO)メインストリーム協会	3.0	障害当事者	6.0	看護師		看護師	2.0	看護師
	3	神戸市教育委員会	2.0	市職員	6.0	医師		医師	2.0	看護師
29 奈良県	1	奈良県	2.0	県職員	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
30 和歌山県	1	(福)和歌山県福祉事業団	2.0	施設長	6.0	医師、看護師		医師、看護師	2.8	看護師
	2	(福)こうほうえん	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	2.0	看護師
31 鳥取県	1	鳥取県	2.0	県職員	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	2	鳥取県教育委員会	2.0	県職員	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
32 鳥取県	3	(NPO)コミュニティサポートいずも	1.0	施設職員	5.0	看護師		看護師	2.0	看護師
	1	岡山県	2.0	県職員	6.0	看護師		看護師	2.0	看護師
33 岡山県	2	(福)旭川荘	2.0		6.0				2.0	看護師
	3	岡山県教育委員会	2.0	県職員	6.0	医師		医師	1.0	看護師
	4	(NPO)ケアサポートくらしき	2.0	管理者	6.0	看護師		看護師	2.0	看護師
	1	広島県教育委員会	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
34 広島県	2	(社)東広島地区医師会	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	2.0	看護師
	3	(福)広島YMCA福祉会	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	4	(福)広賀会	2.0		6.0				3.0	
	5	(株)日本教育クリエイト 広島支社	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
	6	(株)メディカルケア	2.0	看護師	6.0				1.0	
	7	広島県訪問看護ステーション協議会	2.0	県職員	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
35 山口県	1	山口県福祉人材・研修センター	2.0	介護福祉士会長	6.0	医師		医師	1.0	看護師
	2	山口県教育委員会	2.0	県職員	6.0	医師、看護師		医師、看護師	1.0	看護師
	3	(NPO)ひと	2.0	施設理事	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
36 徳島県	1	(社)徳島県看護協会	2.0	看護師、大学教授	6.0	医師、看護師		医師、看護師	1.0	看護師
	2	(福)こがも福祉会クローバーハウスこがも	2.0	看護師	6.0	看護師		看護師	1.0	看護師
37 香川県	1	愛媛県	2.0	県職員	6.0	医師、看護師		医師、看護師	8.0	医師、看護師
38 愛媛県	2	(NPO)自立生活センター松山	2.0	施設職員	6.0	看護師		看護師	2.0	看護師
	1	高知県立大学	2.0	大学教授	6.0	大学教授		大学教授	2.0	大学教授
39 高知県	1	麻生教育サービス(株)	2.0	施設長	6.0	看護師		看護師	3.0	看護師
40 福岡県	2	(NPO)あんず連			2.0	看護師		看護師	3.0	看護師
41 佐賀県	1	(財)総合健康推進財団	2.0	看護連盟		看護師		看護師	2.5	看護師

42 長崎県	1	長崎県	2.0	施設代表	6.0	施設代表		施設代表	1.0	看護師、施設代表
43 熊本県	1	(財)総合健康推進財団	2.0	県職員	6.0	医師、看護師		医師、看護師	2.5	看護師
44 大分県	1	(NPO)エイエルエス大分	2.0	市職員	6.0	医師、看護師、呼吸器メーカー		医師、看護師、呼吸器メーカー	1.0	看護師
	2	大分県教育委員会	3.0	医師、県職員	6.0	大学教授		大学教授	4.0	大学教授
45 宮崎県	1	宮崎県教育庁 特別支援教育室	2.0	医師、看護師	6.0	看護師		看護師		
46 鹿児島県	1	日本ALS協会鹿児島県支部	2.0	施設長	6.0	医師、大学講師		医師、大学講師	2.0	看護師、大学教授
47 沖縄県	1	(社)Kukuru	2.0	看護師	6.0	医師、看護師		医師、看護師	3.0	看護師
	2		2.0	看護師	6.0	医師、看護師		医師、看護師	3.0	看護師
	3	(NPO)PAIおきなわ	2.0	施設理事、障害当事者	3.0	看護師	3.0	看護師	1.0	看護師

■4-2-3. 基本研修(講義・シミュレーター演習)における工夫点及び今後の課題 (主なもの)

(工夫点)

◎研修教材に関すること

- 研修テキストの他、参考資料やDVD、講師が独自に作成したパワーポイント資料等を活用した。
- 喀痰吸引・経管栄養に使用する機材等につき、実物を用意した。
- 人形を使用したり、実際の医療的ケア提供の様子等を画像等で紹介することによって、理解促進を図った。

◎指導方針・姿勢などに関すること

- 講師自身の現場経験を盛り込みながら説明した(障害当事者を講師補助者として配置した)。
- 事前に受講者から普段のケアの様子等を聞いておくことによって、より実践的な内容を講義に加えた。
- 医療知識のない介護職員等にもわかりやすいように、専門用語を極力使用せずに講義を行った。
- 生活支援と医行為の関係等を説明し、医療的ケアに対する不安感の軽減に努めた。
- 所定のカリキュラムに加え、難病患者等の日常生活に係る留意事項や訪問看護ステーションとの連携に関する講義を行い、受講者の理解を深めた。
- 制度の内容、これまでの医療的ケアの歴史等を県担当者を交えて補足説明した。
- 喀痰吸引等に関する記録をどのように記載するのが望ましいのか、介護職教員(大学教授)の意見を聞きながら講義を行った。
- 当日の研修資料を事前配布し、自己学習を促した。
- 講義で使用したDVDを受講者に配布し、後から質問を受けられるようにした。
- 受講者に簡易シミュレーターを作成させ、吸引カテーテルと一緒に持ち帰らせ、自己学習を促した。

◎グループワーク等に関すること

- できるだけグループワークを取り入れて受講者同士の交流の確保が図られるよう配慮した。
- グループでの意見交換や質疑応答の場面を設定し、質問し発言を促しやすい環境を作ることによって講師とも対話できるようにした。
- 吸引カテーテルを自己の鼻腔に挿入させ、違和感を体験させた。
- 手洗いチェッカーを利用し、手洗いの手順や重要性についての指導を行った。

◎筆記試験に関すること

- 筆記試験の前に自主学習の時間を設け、その際に講師がテキストの説明等を再度行った。
- 筆記試験で正解率の低かった問題について、実地研修前に解説した。

◎シミュレーター演習に関すること

- シミュレーター演習の時間を長く確保した。
- 少人数制で実施した(少人数に対してシミュレーターや講師・講師補助者を配置した)。
- 人数に対してシミュレーターの台数を多く配置し、効率よく全員が演習できるようにした。
- 受講者をグループに分け、入れ替え制にすることで効率よく演習を行った。
- シミュレーターや機材を常に準備しておき、研修前後の時間帯や休憩時間に受講者が自由に練習できるようにした。
- 実地研修の指導看護師や受講者所属先の看護師に、シミュレーター演習の指導を依頼した。
- 各グループ内の初心者割合を均等にした。

(工夫点(続き))

- 画一的な内容とはせず、実際の対象者の特徴に合わせて個々の手順を確認しながら演習を行った。
- 手順説明後に質疑応答の時間を設け、疑問を解消してから演習に臨めるよう配慮した。
- 各受講者の手技における課題を明確にし、講師から個々に講評を行った。

◎その他

- 1日目に喀痰吸引に関する講義、2日目に経管栄養に関する講義・シミュレーター演習・筆記試験を行うことで、経過措置対象者が2日目のみの受講で済むよう配慮した。
- 働きながら受講できるよう、受講者の負担を考慮して開講時間や講義の時間数の設定をした。
- 演習備品のセッティングに時間がかかることが予想されたため、講義・筆記試験の会場とシミュレーター演習の会場を別に設けた。
- 実地研修や今後の手続き等について説明するため、カリキュラムとは別にオリエンテーションの時間を設けた。
- シミュレーター演習を地域ごとに行い、受講者の利便性を図った。
- 研修後にアンケートを実施し、今後に生かしていけるようにした。
- 事前の打ち合わせや講義シミュレーションを行い、時間を有効に活用できるよう準備した。
- 講義内容や注意点、理解しにくかった点について、講義前後に講師間で協議した。

(今後の課題等)

- シミュレーター演習の時間を十分に確保するために、時間数や機材・人材の確保、グループ編成等の工夫が必要。
- 受講者の理解度や集中力の持続具合を把握し、実務経験の浅い受講者にも理解できるような指導方法を検討することが必要。
- 自己学習や研修修了後のアフターフォローについて、適時適切なサポートが必要。
- 即戦力となる介護職員等を育成するために、テキストの内容や資料等について、現場に即した新しい情報を適宜盛り込んでいくことが必要。
- 研修前の準備についてマニュアル化し、効率的かつ効果的に研修を行えるよう工夫することが必要。
- 質の高いカリキュラムを提供するために、十分な機材や力量ある人材を継続的に確保することが必要。
- 研修日程や回数、実施場所、受講料設定等について検討することが必要。
- 制度が事業所や介護職員等に十分伝わっていないため、受講前後に手続き等について説明する機会を設けることが必要。
- 講師(医療職)と受講者(介護職員等)の捉える感覚にずれがあるため、介護職員に必要な知識の習得という点で内容を検討することが必要。

■4-2-4. 基本研修(現場演習)における工夫点及び今後の課題（主なもの）

(工夫点)

◎研修教材に関すること

- 受講者が十分に練習できるよう、演習機材を必要な分用意した。
- カニューレを触ってもらい、実際には見えないところを理解してもらえるよう努めた。
- 人工呼吸器装着者の手技演習は人工鼻で対応した。
- スポンジに水を含ませ、肉眼的に吸引圧を比較した。
- 栄養剤の実物を用意し、栄養剤試食等を行った。
- 利用者宅で使用している物品・手順を明記した演習手順書を研修マニュアルと並行して作成し、事前学習して演習に臨んでもらえるようにした。
- 簡易シミュレーターの作成マニュアルを配布した。
- 指導看護師が評価するだけでなく、受講者自身も振り返って記録することができる用紙を作成した。

◎演習実施環境に関すること

- できるだけ数日連続で演習を行い、短期集中で習得できるようにした。
- 受講者の理解度に合わせ担当講師の振り分けを行った。
- 講師の他に補助講師及び監督医師を配置し、指導体制を強化した。
- 少人数の研修をこまめに行うことで、利用者及び家族に負担がかからないよう留意した。
- 退院後に医療的ケアを必要とする利用者の場合、病院内において研修を行えるように協力体制を取った。
- 施設内(受講者の職場)で演習を行う場合、慣れが出てはいけなく考え、緊張感が出る雰囲気を作った。
- 利用者を担当している訪問看護師や学校に配置している看護師へ指導を依頼し、在宅の場合には家族にもついてもらった。
- 登録研修機関の指導看護師が同行する場合、利用者情報や注意点等を聞きながら安全に演習が行えるよう、訪問看護ステーションと連携をとった。
- 現場演習・実地研修実施前に、必ず体制の整備・利用者の同意・医師の指示書が揃っていることを確認した。

◎演習の評価や進行等に関すること

- 利用者や家族に不安がないよう指導に配慮した。
- 利用者の安全確保と心身の侵襲を最小限にすることを優先し、演習に十分な時間を取った。
- 現場で看護師が行うケアを繰り返し確認することで、十分に手順のイメージを持たせることができるようにした。
- 利用者ごとに基本を踏まえた上でのコツや違いがあるので、その部分を主に説明した。
- 利用者個々に適したケアマニュアル及び評価票を受講者が作成し、指導看護師と家族が加筆・修正した。
- 演習開始前に、演習項目を統一するために講師によるデモンストレーションを行った。
- 統一した内容の演習を心がけるよう各事業所に十分な説明を行った。
- 清潔操作の必要性を理解してもらい、これを行えるまで徹底的に指導した。
- 衛生面・手順等について厳しく指導してもらえるよう、看護協会や指導講師と打ち合わせや反省会を行った。
- 登録研修機関の担当者が演習に立ち会い、指導看護師等に演習の実施方法・評価方法等について説明した。
- 利用者の苦痛を考慮し、1回目のチェックで合格の見込みがない受講者は失格にし、再度練習して申請するよう指導した。

(工夫点(続き))

◎その他

- 医療的ケアを行うにあたり、看護師・医師が前もってどのようなことをしているか、配慮している点について受講者に詳しく話してもらった。
- 受講者が利用者宅を訪問した折に、家族が行う手技について受講者にも見学してもらった。
- 演習までの間、簡易シミュレーターを作成し、自己学習するよう促した。
- 練習をさせてほしいと申し出た受講者に対し、物品の貸し出しを行った。
- 事故発生の対応も想定し、保険加入について事前に確認し、加入していない場合には保険に加入した。
- 現場演習及び実地演習については、随時、受講申し込み可能とした。

(今後の課題等)

- 受講者一人あたりの演習時間が長く、特に、複数の受講者が演習を行う場合には利用者への負担が大きい。
- 担当でない看護師が指導看護師として来ることにに対し、利用者や家族の緊張がある。
- 人の出入りそのものに緊張や拒否感がある等、演習の時間を苦痛にしている利用者がいる中で、演習を行う必要がある。
- 研修内容と家庭における実施方法の違いから、家族が不信感を持つ場面が見られる。
- 利用者の目の前で現場演習及びその評価をせざるを得ない場合、利用者と受講者の関係性が評価によって悪化してしまう可能性を考慮すると、不適切な状況について十分な修正を促すことができない。
- 利用者の使用機器が限られる中、受講者が多数いることにより、演習の回数を確保することが難しい。
- 類似機器や簡易シミュレーター等による十分な自己学習の場を設ける必要がある。
- 演習の時間が短いため、受講者全員が余裕を持って演習できるような時間配分を考える必要がある。
- 受講者と指導看護師、利用者間の時間調整が難しい。
- 吸引圧を上げること等についてどんな影響があるのか、現場でどのようなことが予測されるかといったことについて指導する必要がある。
- 現場演習を事業所等の指導看護師に委託しているため、登録研修機関が実際にどのような形で演習をしているのか、全体像を把握することが難しい。
- 評価方法の徹底や指導看護師の意識の向上が必要である。
- 指導看護師と受講者である介護職員の認識に差がある(特に清潔・不潔の概念について)。
- 未経験者も講義・シミュレーター演習を受講後すぐに現場演習となるため、不安を抱えたまま演習に臨んでいる。
- これまでの経験や技量・理解力によって受講者間に差が生じており、基本的な知識をもっと講義やシミュレーター演習で身につけてから現場演習に臨むべきである。
- 受講者の合格基準は「連続2回」となっているが、2回の間をどのくらい空ければよいのかが明確でなく、基準が必要である。
- 実地研修とは別に、基本研修の中で現場演習を位置付けていることについて、シミュレーター演習とも混同しやすく、受講者・指導看護師ともに理解しづらい。
- 栄養剤の入れ方や機材の使用等について、今までの研修とは異なる形状のものができた場合の対応方法が疑問である。
- 実際に利用者に対して行わなかった演習内容について、受講したいという希望がある。
- 研修修了後に開発された機材や栄養剤等に対する説明をどうしたらよいかわからない。

■4-3-1. 実地研修の実施方法

(1) 実施主体(実施先)

- ☐ 当該研修実施機関に所属する指導講師が実施している。 (55／133研修実施機関)
- ☐ 当該利用者を担当する訪問看護職員等が所属する事業所等に委託している。 (52／133研修実施機関)
- ☐ 当該利用者を担当する訪問看護職員等が、一時的に指導講師として当該研修機関に登録する形をとっている。 (27／133研修実施機関)

※重複及び未回答(未実施)あり。

■4-3-2.〔研修実施主体別〕実地研修の実施状況

都道府県		実施主体名	実地研修実施機関(か所)											実施期間	受講者数 (人)	修了者数 (人)
			居宅	障害者支 援施設	医療 機関	特別支援 学校	障害福祉 サービス 事業所等	グループ ホーム	保育所・ 学校等	老人福祉 施設	介護老人 保健施設	介護 サービス 事業所等	その他			
計	—	—	1,587	287	21	185	50	7	11	129	0	36	37	—	—	—
01 北海道	1	(福)北海道社会福祉協議会	28	13			1	1	2			1		9～3月	111	97
	2	北海道教育委員会				17								8～3月	72	72
	3	特定非営利活動法人自立生活センターさっぽろ	2											6～9月	4	4
02 青森県	1	(財)青森県老人保健施設協会	7	2										1～3月	9	9
03 岩手県	1	(福)岩手県社会福祉協議会	12	5										11～12月	35	29
	2	(同)ほのか			1								2	8～9月	37	37
	3	ケアサポート岩手さくら会訪問介護事業所	14											7～3月	17	17
04 宮城県	1	(福)ありのまま舎	16	4										12～3月	47	21
	2	宮城県教育委員会				7								8～3月	29	23
	3	仙台住診クリニック	18	2										1～3月	20	20
	4	(NPO)あいの実	5											12～3月	64	8
	5	(株)日本教育クリエイト														
05 秋田県	1	(財)秋田県長寿社会振興財団	16	6						2		1		2～3月	54	54
06 山形県	1	山形県	12							1				11～3月	17	17
	2	大和メディカル(株)	29	1										8～3月	74	74
	3	(福)松寿会 特別養護老人ホーム 長生園	2											10～11月	6	6
	4	多機能施設 桜の木	13											3月～	13	実施中
07 福島県	1	福島県	1	3	1									3月	20	20
	2	福島県教育委員会				2								6～11月	24	24
08 茨城県	1	(社)茨城県介護福祉士会	45	91	2		1	2						4～3月	360	141
09 栃木県	1	(学)国際医療福祉大学														
	2	(社)栃木県看護協会														
10 群馬県	1	群馬県	85											8月	85	55
	2	群馬県教育委員会			1	3								4～3月	150	150
11 埼玉県	1	(独)国立病院機構東埼玉病院												7月	94	74
	2	埼玉県教育委員会				11								4～3月	86	86
	3	日本ALS協会埼玉県支部	11											3月～	24	実施中
12 千葉県	1	千葉県教育委員会				19								4～3月	162	162
	2	リターンホーム	110											5～3月	200	110
	3	(福)パーソナル・アシスタンス とも	4											11～3月	9	9
	4	(株)アース	5											12～3月	22	22
	5	(株)りびんケア														
13 東京都	1	(財)東京都福祉保健財団													集計中	集計中
	2	(NPO)地域ケアさぽーと研究所	1	1					1					10～3月	8	2
	3	新宿区障害者施設連携的ケア体制支援事業共同事業体		2										実施前	11	実施前
	4	(福)あいの福祉会	1	3										実施前	25	実施前
	5	(福)足立邦栄会 障害者支援施設みずき														
	6	(福)東京緑新会		1												
	7	(NPO)自立生活センターSTEPえどがわ														
	8	(NPO)日本ケアワーカー協会	1											12月～	1	実施中
14 神奈川県	1	神奈川県教育委員会				15								6～3月	262	262
	2	横浜市立上菅田特別支援学校				1								10～3月	66	66
	3	横浜市立新治特別支援学校				1								7～3月	50	50
	4	横浜市中村特別支援学校				1								7～3月	50	50
	5	横浜市立東保野特別支援学校				1								9～3月	8	8
	6	横浜市立北綱島特別支援学校				1								6～3月	28	28
	7	(社)かながわ福祉サービス振興会												3月		
	8	(福)キャマロード	5				2							7～3月	86	77
	9	(有)かしこ	3											12～2月	28	28
15 新潟県	1	(福)自立生活福祉会	118	10										4～3月	177	159
16 富山県	1	(学)浦山学園 富山福祉短期大学	5						2					12～3月	5	5
17 石川県	1	(福)石川県社会福祉協議会	3	10						12				10月～	27	12
18 福井県	1	福井県教育委員会				3								11～2月	14	14
	2	(福)ふくい福祉事業団	1	1	1									2～3月		
	3	(NPO)コム・サポートプロジェクト														
	4	九頭竜ワークショップ 介護人材研修センター		2	1									9～3月	48	48
	5	教育ケアセンターかくた 訪問看護ステーション	2											2～3月	5	5
	6	第三やすらぎの郷		1										1月	16	16
19 山梨県	1	(財)総合健康推進財団	64											9～3月	55	55
20 長野県	1	(福)小諸学舎		1										12～1月	6	6
	2	(福)りんどう信濃会		1										12月	7	7
	3	長野県教育委員会				5								9～3月	9	9
21 岐阜県	1	(医)聖徳会 小笠原内科	3		1			2	5	1				12～3月	21	21
22 静岡県	1	(福)聖隷福祉事業団	4	6			4					3	5	9～12月	22	22
	2														24	
	3	(NPO)ひまわり事業団	4	1										10～2月	27	16
	4	静岡県教育委員会				10								4～3月	249	249
23 愛知県	1	(医)吉田クリニック	8												20	
	2	(福)AJI自立の家 障害者ヘルパーステーション・マイライフ	24											9～3月	10	10
	3	(NPO)地域福祉サポートちた	9		1									2～3月	10	10
	4	(福)豊田市福祉事業団		1										2～3月	5	4
	5	愛ライフ訪問介護研修センター	8											2月～	29	18
24 三重県	1	三重県													84	50
	2	三重県教育委員会													161	160
25 滋賀県	1	(福)びわこ学園	3	2			6	1						9～2月	12	12
26 京都府	1	(福)イエス団	31	3			12									
	2	(福)乙訓福祉会														
	3	(NPO)暖	23	2											37	4
	4	京都府教育委員会				10								9～3月	63	63

27 大阪府	1	(株)マザーハウス	7										8～10月	13	13
	2	(有)輝ケアセンター39	18										2月～	36	36
	3	(株)日本教育クリエイト 三幸福祉カレッジ	1											1	1
	4	(NPO)ボムハウス	24	2									6～3月	69	
	5	(株)ベストウェイ	99	13									8～3月	497	497
	6	(株)オールケアライフ			1								3月	4	4
	7	(福)あかつき福祉会	3	1									11～1月	7	7
	8	(社)大阪府看護協会	41										2～3月	41	41
	9	(福)高槻ライフケア協会	1	3									12～3月	6	4
	10	(福)東大阪市社会福祉事業団	1											1	1
	11	(NPO)地域に広がれー医療的ケア	8	7									3月～	49	7
	12	大阪府教育委員会				10							4～3月	431	431
	13	大阪府教育委員会				24							8～2月	200	200
	14	堺市教育委員会事務局 学校教育部 教務課				1							5～7月	8	8
28 兵庫県	1	(社)兵庫県看護協会	104			5							6月～	250	109
	2	(NPO)メインストリーム協会													
	3	神戸市教育委員会				3							4～2月	204	204
29 奈良県	1	奈良県	44			3							4～3月	121	84
30 和歌山県	1	(福)和歌山県福祉事業団	41				2	1		2		1	9～3月	59	58
31 鳥取県	4	(福)こうほうえん	1		1		2						12～3月	7	7
32 島根県	1	島根県	10	4									1～3月	14	14
	2	島根県教育委員会				3							10～12月	27	27
	3	(NPO)コミュニティサポートいずも	2				1						4～3月	15	15
33 岡山県	1	岡山県	11	8									5～3月	59	59
	2	(福)旭川荘													
	3	岡山県教育委員会				5								61	61
	4	(NPO)ケアサポートくらしき	6										5月	19	18
34 広島県	1	広島県教育委員会				8							4～1月	91	70
	2	(社)東広島地区医師会	9	1			1						10～3月	19	16
	3	(福)広島YMCA福祉会	7	2									8～3月	24	24
	4	(福)広賀会													
	5	(株)日本教育クリエイト 広島支社		1									1月～	11	5
	6	(株)メディカルケア	5										実施前	9	
	7	広島県訪問看護ステーション協議会	57	5									2月～	85	62
35 山口県	1	山口県福祉人材・研修センター	10	11									7～3月	114	114
	2	山口県教育委員会				2							9～12月	18	18
	3	(NPO)らいと	4										2～3月	19	4
36 徳島県	1	(社)徳島県看護協会	65											65	65
37 香川県	1	(福)こがも福祉会クローバーハウスこがも	12	1									2～3月	13	13
38 愛媛県	1	愛媛県	6										2～3月	9	9
	2	(NPO)自立生活センター松山	6										10月～	18	16
39 高知県	1	高知県立大学	8	3	2								8～3月	55	55
40 福岡県	1	麻生教育サービス(株)	43	19					24				3月～	120	86
	2	(NPO)あんず達	1											3	3
41 佐賀県	1	(財)総合健康推進財団	5	3									11～3月	31	16
42 長崎県	1	長崎県	5		2								4～3月	57	57
43 熊本県	1	(財)総合健康推進財団		19			12				1		4～3月	135	115
44 大分県	1	(NPO)エイエルエス大分	34	1									4～3月	166	166
	2	大分県教育委員会				6							9～3月	22	19
45 宮崎県	1	宮崎県教育庁 特別支援教育室				8							5～9月	58	58
46 鹿児島県	1	日本ALS協会鹿児島県支部	48	5	1									95	85
47 沖縄県	1	(社)Kukuru	48	3	5			1	87		29		10～3月	177	150
	2		19				6						8～3月	26	19
	3	(NPO)PAIおきなわ	6									30	7～2月	36	36

■4-3-3. 実地研修における工夫点及び今後の課題（主なもの）

（工夫点）

◎実地研修の内容に関すること

- 利用者の手技を確認して、複数の事業所の介護職員でも統一した援助ができるように個人マニュアルを作成した。
- 要点を声に出しながら確認して実施した。
- ヒヤリハット事例に陥らないようにするポイントを強調した。
- 評価の低かったチェックポイントについて、指導看護師が根拠を示しながら丁寧に指導した。

◎実地研修先確保のための調整、講師等への支援に関すること

- 指導看護師を確保できない場合に、登録研修機関と繋がりのある指導看護師等を紹介し、日程調整等のサポート（コーディネート）を行った。
- 訪問看護ステーション連絡協議会に出席し、研修実施にあたっての説明を行い協力を求めた。
- 指導看護師の手順や意識を統一するために、十分な説明を行った。
- 指導依頼書と一緒に評価票と評価の方法をまとめたものを送付し、指導者が困らないようにした。
- 初めて委託する講師の場合には登録研修機関の研修担当看護師が同行し、講義のポイント等を説明した。
- 医師に指示書を書いてもらうにあたり、記入する項目をあらかじめメモして渡した。
- 実地研修に協力いただく利用者本人だけでなく、利用者家族についても説明を行い、理解と協力を得た。

◎実地研修の安全に関すること

- 事故発生時の対応を想定し、保険に加入した。
- 研修回数を多くし、利用者家族や事業所、医療関係者と相互理解を図りながら安全に研修を行えるようにした。
- 実地研修実施前に医師からの指示を指導看護師・受講者・利用者家族等で確認する場を持った。
- 事前に指導看護師から指導を受けて手順等を習得し、自己学習を行ってから実地研修を行うよう指導した。
- 指導看護師に演習部分を見学してもらい、介護職員はどのような所に問題・課題があるのかを認識してもらい、注意点等を確認してから実施するようにした。
- 基本研修修了後、所属法人を対象に実地研修説明会を開催し、実施手順、安全に実施するための留意事項等の周知徹底を図った。
- 指導看護師の評価後に医師の評価を受けるという段階的な評価を実施した。
- 実地研修の場面をVTRで撮影して主治医に見てもらった。
- 指導看護師が利用者の常の状態を知らないため、普段担当している看護師にも同席してもらった。
- 利用者家族にも、実地研修の初回と最終評価に立ち会ってもらった。

◎実地研修を行う受講者への支援等に関すること

- カリキュラムとは別にシミュレーションの補習を行い、十分に研修を受けられるようにした。
- 受講者同士による実技研修会を実施した。
- 事業所を開放し、実地研修前にいつでもシミュレーター演習ができる環境を整えた。
- 実地研修前に申出のあった受講者に物品を貸し出したことにより、評価に臨む前に練習することが可能となり、利用者への負担を軽減できた。
- 研修申込時から実地研修に必要な書類を周知し、基本研修修了後すぐに実地研修を行えるように事業所で準備を進めてもらった。

(工夫点(続き))

- 実地研修の指導を誰に頼むかで必要書類や流れが変わってくるので、フローチャートにしてホームページに掲載し、受講者が混乱しないよう工夫した。
- 事業所及び受講者に対して実地研修期間を示し、期間内に実施するよう電話勧奨を行った。
- 月ごとに実施状況をFAXしてもらうことで受講者の進捗状況を把握し、必要に応じて連絡を取りやすい体制とした。

◎その他

- 実地研修については、随時受講申し込み可能とした。
- 利用者の負担を軽減するため、1回目のチェックで合格が見込めない場合に、再度練習してから受講するよう指示した。
- 少人数の研修をこまめに行うことで、利用者とその家族の負担軽減に繋がった。

(今後の課題等)

- 利用者の不安を払拭できるような説明を行い、十分な理解を得ることが必要である。
- 研修内容と家庭における実施方法の違いから、家族が不信感を持つ場面が見られる。
- 手技に集中するあまり、周囲の環境や利用者等への配慮が薄くなってしまいがち。
- 医師や訪問看護ステーション等の認識不足から、介護事業所や利用者だけでは協力体制の呼びかけが難しい場面が多い。
- 講義内容との整合性を考慮した統一的な指導を行う必要があるが、指導看護師の力量や認識に差がある。
- 一人の利用者に対して複数の事業所に所属する受講者が研修を行う場合、手順の統一が難しい。
- 指導看護師が初めて関わる利用者の状況を把握し、指導方法を決定することが難しい。
- 指導看護師に対する謝礼について、一定のガイドラインを示してほしい。
- 複数の介護職員が研修を行う場合、実地研修費のコストが大きくなるため、事業所だけで研修費を負担することが難しい。
- 日程調整や指導者確保の難しさから、基本研修修了から実地研修実施までの期間が空いてしまう。
- 医療的ケアは利用者が必要とした場面でしか行えないため、指導に要する時間がわからず、研修の組み方が難しい。
- 感染症の流行時期等を考慮し、研修実施時期を早める等の対応を検討したい。
- 研修受講者や実施回数の増加を見込んで研修方法や手順等を検討する必要がある。
- 実地研修については指導看護師に委託して利用者の居宅等で行うケースが多いため、登録研修機関が実際にどのような形で研修をしているのか、全体像を把握することが難しい(巡回体制を検討)。
- 評価票が利用者の個別性に合わないため、一部作り替える必要がある。
- 実地研修の提出書類をもっと簡素化すべき。
- 研修修了後のフォローアップ体制の整備や、手続方法の周知が必要である。
- 指導看護師からは「テキストとDVDだけの自己学習だけでは指導・評価を十分に行えない」という声があり、検討する必要がある。
- 保育園を管轄する部局等、自治体の老健・障害以外の部局が第3号研修について理解できておらず、混乱が生じている。
- 研修指導者について地域における継続的なフォローを受けられる体制づくりが必要である。

■5. 研修実施上の工夫点、今後の課題等（主なもの）

（工夫点）

◎研修の開催に関すること

- 受講料等の負担を発生させず、研修に要する日数も最低限に設定することで、多くの介護職員等が受講できるようにした。
- 研修場所を街の中心部に変更したことで、場所がわかりやすくなり、交通の便にも配慮できた。
- 前年度の応募人数を踏まえて研修回数及び受講定員を設定した。
- 年度の早い時期から2ヶ月おきに研修を開催した。
- 年間の予定を提示した上で受講者が都合を合わせられるようにした。
- 経管栄養のみ、実地研修のみの受講を認め、随時受け入れを行った。
- 手厚い演習を行うために、募集定員を少なくした。
- 安全性確保の観点から、「介護福祉士有資格者」「3年以上の介護実務従事経験者」を受講対象者とした。

◎研修の講師に関すること

- 特定の講師に指導を依頼し、指導内容の統一を図った。
- レベルの差に応じて講師を配置した。
- 受講者の所属事業所に働きかけて、事業所の正看護師に登録講師になってもらえるよう依頼した。

◎研修の内容に関すること

- 障害当事者や家族の声を取り入れて研修を行った。
- オリエンテーションの時間を多めに取り、研修への理解を深めた。
- 研修後の申請等について、説明会を行った。
- 休憩時間を随所に設け、集中して学習できるようにした。
- 研修の進め方や手続きの手順をチャートに示し、配布した。
- 利用者ごとの独自マニュアルを作成し、持ち運べるようにした。
- 研修途中の進捗状況を訪問看護ステーションや事業所に確認した。
- 研修中の状況を受講者の所属事業所に報告した。

◎修了後のフォローアップ等に関すること

- 研修修了後の状況を調査し、安全に実施できているか確認した。
- ヒヤリハット・医療的ケア実施報告書をあげてもらい、今後の課題改善に生かせるようにした。

◎制度や研修内容の周知に関すること

- 研修の募集に先立ち、訪問看護ステーションの管理者を対象に説明会を行った。
- 説明会の要望がある団体・事業所等で積極的に説明を行った。
- 問い合わせの際には根拠となる部分を併せて説明するようにした。
- ホームページ・事業所へのFAX・ミニコミ誌の活用等、多くのツールを利用し、広報活動を行った。
- フローチャート作成や書類のフッターに流れを記入する等、わかりやすくなるよう、ホームページに掲載する資料に気を配った。

(工夫点(続き))

◎他機関との連携について

- 研修を実施するにあたり、関係各所の協力を仰いだ。
- 重傷難病患者が全て必要な医療的ケアを受けられるよう、都道府県担当者から関係機関に研修を周知してもらった。

(今後の課題等)

- 近隣市町村以外からの問い合わせがあり、募集地域の拡大を図る必要がある。
- 応募人数の想定が難しく、事前の情報収集が必要である。
- 介護職員等から受講の希望があっても研修の実施時期によってはすぐに受講することができず、事業所が利用者を受け入れられないことがある。
- ホームページに詳細を掲載し、提出様式等を受講者や委託事業所等が確認できるようにしていく。
- ホームページにて募集掲載をしているが問い合わせがない(応募がなく未開講)。
- 制度理解が不十分な事業所があり、受付時に説明が必要なことが多い。
- 医療的ケアを既に実践している受講者がどのように基礎的学習を学び直しているのかを見極めながらプログラム構成を工夫する必要がある。
- 介護職員等が医療的ケアを行う必要性は地域の実情により異なるため、これを踏まえたより効果的な研修のあり方を検討する必要がある。
- 受講者の経験年数や保有資格等の違いを考慮する必要がある。
- 個々の受講者の理解度を見ながら研修を実施する必要がある。
- 登録研修機関において、一定水準以上のレベル・質を確保するための取り組み・検討を行う必要がある。
- 研修担当者・講師の増員及び補助講師を活用する等の対応が必要である。
- 研修を専門とする指導看護師を養成したい。
- 備品や研修会場の増設を検討したい。
- 研修修了後の継続的なフォローアップを行う必要がある。
- 研修の実施時期や長さについて再考したい。
- 受講料・研修指導者への謝金・指示書の費用負担等、受講者及び利用者への費用面での負担が大きい。
- 追加対象・追加行為にかかる事務手数料を無料にする等、より継続的に医療的ケアに取り組んでいきやすい体制について検討する必要がある。
- 研修にかかる手続きを簡素化する必要がある。
- 書類不備や研修の進め方に問題があり、特定行為業務従事者認定証の交付を受けるまでに時間を要したので改善したい。
- 福祉と医療の連携が必要だが、今までの関わりの少なさから、意識を同じ方向に持っていくことが難しい。
- 福祉や医療に地域差があるため、連携の方法等について地域のやり方を工夫していく必要がある。
- 都道府県や他の登録研修機関との連携を密に行う必要がある。
- 医師・看護師・訪問介護事業所への普及啓発を行うことにより、研修指導者を確保できるようにしたい。
- 登録研修機関が少なく、新しい利用者に対応するかが課題となる。
- 事業所ごとに利用者に対して必要な処置が違うため、違う事業者も含めて合同で研修を行うことは難しい。
- 本来第1・2号研修を受講すべきなのに第3号研修を受講するケースが非常に多い。

■6. 厚生労働省への要望等(主なもの)

◎喀痰吸引等研修に関すること

- 第1～3号研修の基本研修を一本化し、実地研修は行為別に研修修了できるようにしてほしい(テキストや評価内容を一本化してほしい)。
- 登録研修機関が基本研修のみ、実地研修のみを行えるようにしてほしい。
- 基本研修だけでも行政で開催してほしい(国・都道府県・市町村が主体となって研修事業を進めてもらいたい)。
- 第3号研修における対象者の範囲をはっきりさせてほしい。
- 現場演習を基本研修に位置付けているが、実地研修の一部としてほしい。
- 新たな利用者を受け入れる場合には、利用者や家族、前任の介護者等から手技を教えてもらい、できているか確認してもらえばよいのではないか(実地研修の再受講まで必要か)。
- 経過措置対象者について、第3号研修のような移行研修を実施し、演習・実地研修・評価を行うべきではないか。
- 地域特性や事業所規模の面から、講師である看護師確保が極めて困難であることから、准看護師も講師として認めてほしい。
- ヒヤリハットを重点的に研修するなど、もっとメリハリのある研修の必要性を感じる。
- 第3号研修のカリキュラムでは十分な学習ができたとは言えないので検討してほしい。
- 第3号研修については、重度障害児・者だけではなく、在宅高齢者も対象とした研修内容とすべき。
- 在宅のヘルパーに第1・2号研修を受講させてほしい。

◎登録研修機関・指導者養成事業等に関すること

- 登録研修機関や受講者、事業所に対して助成金を支給する等、金銭的な補助をしてほしい。
- 登録研修機関向けの中央研修を開催してほしい。
- 「指導看護師」の概念を明確にし、養成にあたっての研修カリキュラム等を統一してほしい。
- 指導看護師に対する謝礼について、一定のガイドラインを示してほしい。
- 登録研修機関の質の評価が必要である。
- 登録研修機関の会議の場を作してほしい。
- 研修を修了した介護職員等に対するフォローアップ研修を構築してほしい。

◎喀痰吸引等研修のテキスト等に関すること

- 省令上の各科目の必要時間に見合う、「研修テキスト」を作成すべき。
- テキストの内容を児童にも適した内容にしてほしい。
- 喀痰吸引を実施できる範囲について、明確な表現に修正してほしい。
- 喀痰吸引については、感染防止の観点からもう少し手を加えるべき。

◎喀痰吸引等制度に関すること

- 自治体によって研修の運営について解釈の違いがある。
- 手続きに関する自治体の裁量範囲を拡大してほしい。
- 事務手続き、文書等を簡素化してほしい。
- 登録研修機関が管理しなければならない書式を具体的に示してほしい(ヒヤリハット等)。
- 今後、認定従事者及び登録事業者の管理(異動・変更等)を適切に行うことができるのか疑問である。

(厚生労働省への要望等(続き))

◎喀痰吸引等制度の定着など、国の取り組みに関すること

- 制度・法改正の内容等、事業所への広報について、周知方法を検討してほしい。
- 指導看護師が不足しているため、国から喀痰吸引等研修を広めることによって、指導看護師が増えるようにしてほしい。
- 喀痰吸引等研修について医療機関等に説明を行うためのツールや説明文書等を作成してほしい。
- 利用者本人及び家族への制度周知やメリット・デメリットについての情報提供が必要である。
- 登録研修機関への十分な情報提供について、都道府県による格差があるので是正してほしい。
- 地域によっては登録研修機関がない所もあるので、地域格差の解消に尽力してほしい。

◎その他

- 医療的ケアを行える職員を配置した事業所について、その取り組みを評価する報酬体系を設定すべき。
- 実地研修の指導料について、訪問看護の指導料等で費用負担してもらえるような制度にしてほしい。
- 医療の方でも看護・介護職員連携強化加算を設けてほしい(利用者が介護保険を利用していないと加算の対象外)。
- 胃ろうについて、破損・抜けの確認や内容物の吸引等は医療職が行う行為とされているが、この行為を行った後でないと栄養剤の注入ができないため、介護職にもできるようにしてほしい。
- 経管栄養での薬液注入について認めてほしい。